

関西ハーモニカ連盟会報

ハーモニカ

Harmony



ドレミちゃん
© 関西ハーモニカ連盟 2011

191
2012年4月

関西ハーモニカ連盟 組織 2012年2月11日現在

会 長 仲村 真 〒558-0054 大阪市住吉区帝塚山東 1-7-5 フォルム帝塚山 309 号
TEL 06-6674-0152 FAX も同じ

理 事 長 吹上晴彦 〒602-8488 京都市上京区真倉町 757-107
TEL 075-411-1531 FAX も同じ

副理事長兼事業部長 梁木 進 〒599-8116 堺市東区野尻町 192-20
TEL 072-284-8808 FAX 072-286-4890

事業部長補佐 常任理事 (以下役職名省略) 金谷輝夫、金丸寿夫、喜多創平、坂田利雄、柴田正之、
竹本雅英、保理江元子

副理事長兼事務局長 村上博昭 〒630-0141 生駒市ひかりが丘 1-13-20
TEL 0743-79-9559 FAX も同じ

事務局長補佐 梅田恒弘

編 集 局 長 もり・けん 〒594-0041 和泉市いぶき野 4-1-4-209
TEL 0725-57-7235 FAX も同じ (会報の原稿は会報編集室まで)

連盟会報編集室 (会報の原稿の送付先、問い合わせ等)
harmonica@cardandmedia.co.jp
〒530-0037 大阪市北区松ヶ枝町 6-12 西栄ビル 4FC H・U・N企画内
TEL 06-6352-8005 FAX 06-6353-1393

研 修 部 長 小林由美子 〒662-0046 西宮市千歳町 7-42
TEL 0798-22-1844 FAX も同じ

研修部長補佐 高阪他美子、田口幸輝、中谷晃、新山ミツ子 (会計部長補佐兼務)、西本豪介

組 織 部 長 岡谷秀喜 〒584-0072 富田林市高辺台 3-4-61-204
TEL 0721-28-5071 FAX も同じ

組織部長補佐 松岡郁子

会 計 部 長 笹山恵司 〒590-0144 堺市南区赤坂台 6-15-3-309
TEL 072-291-9122 FAX も同じ

会計部長補佐 新山ミツ子 (研修部長補佐兼務)

理 事 (五十音順) 浅田道一、浅見満夫、新井尚子、稲垣裕子、井上純一、今井康郎、
岩本洋之、上垣博子、内田常雄、神戸栄一郎、木谷悦子、木原 淳、斉藤正勝、
坂本吉丸、酒巻勇二郎、澤田敏晴、園 真佳、高瀬豊一、高比良由郎、高山美千代、
谷 正雄、谷口昌子、辻田鑑三、辻部暁子、出村恭彦、戸田秀徳、仲井治夫、
中西富佐男、永野富康、中村あけみ、七井まゆみ、西村敏也、野村俊夫、羽原伸示、
早川直也、林 和子、林 一義、原田和春、原田忠雄、福島隆志、藤本勇、藤原延之、
松川義明、丸山茂生、道下雅之、光野利一郎、和谷篤樹、渡邊義明、渡辺晃志 49人

会 計 監 査 山本健司

常 任 顧 問 (五十音順) 新井善久、大石喜一郎、後藤貞男、田中祥雄、寺村安雄、村上浩一、
吉村則次 7人

顧 問 (五十音順) 入江章次、岡村貞彦、織田太郎、楠 陽児、西田幸司、村田 潤、
渡辺 昇 7人

特 別 顧 問 甲賀一宏、斎藤寿孝、十河陽一、徳永延生、森本恵夫、和谷泰扶 6人

関西ハーモニカ連盟 ホームページ <http://www.glayva.net/kansai.htm>

入会のご案内 組織部長

入会金 1000 円 年会費 (1月から12月) 個人会員 5000 円 地域外個人会員 5000 円
賛助会員 10000 円

郵便振替口座: 00950-6-115527 加入者名: 関西ハーモニカ連盟
通信欄に「入会申し込み」と記入してください。

ハーモニカが好きな方なら、
吹く方、吹かない方、上手な
方、下手な方、上手になりたい
方、ニュースだけほしい方
等、どなたでも入会できます。



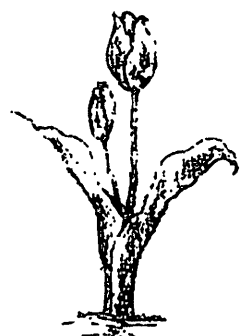
関西ハーモニカ連盟会報 ハーモニ 第191号 (2012年4月号)

発行部数 360 毎年 4、7、10、1 月に発行 (送付はそれぞれ前月中下旬)

表紙写真は会員の原田和春さんの孫 桃羽 (モモハ) ちゃん 1歳7ヶ月

理事長就任のご挨拶	吹上晴彦	2
前理事長のご挨拶	田中祥雄	3
平成 24 年度 定時総会報告	事務局長	4
役員の異動者	事務局長	5
関西ハーモニカ連盟 組織	事務局長	6
平成 23 年度一般会計決算報告及び 24 年度予算案	会計部長	7
第 3 回チャリティーハーモニカコンサート決算	会計部長	8
中部ハーモニカ連盟との交流旅行決算	事業部長	9
第 22 回関西ハーモニカ祭り決算	会計部長	10
平成 23 年研修会収支報告	会計部長補佐	11
東日本大震災義援金の報告	会計部長	12
関西ハーモニカ連盟 特別会計元帳 等	会計部長	13
関西ハーモニカ連盟 規約	事務局長	14 ~ 16
「ハーモニカ奏匠塾」関西教室 開設のお知らせ	梁木 進	17
当連盟平成 24 年度総会の写真	事務局	18・19
2012 年 4 月以降の研修会	研修部長	20・21
関西ハーモニカ連盟 合宿交流講習会	事業部長	22・23
第 9 回アジア太平洋ハーモニカ大会、クアラルンプール	吉村則次	24・25
事務局便り	事務局長	25
ハーモニカ カレンダー	編集局	26 ~ 29
譜面不要!! 4・5歳児 ハーモニカで大合奏	編集局長	30・31
46 名が新年演奏 クロマチック吹きまくり会	吉村則次	32
枚方ハーモニカ同好会が表彰状を頂きました!!	中村逸男	33
2012 年 2 月 4 日 徳永延生氏	吉村則次	33
ハーモニカ川柳	横井久子・島本壽義	34
ハーモニカ テレビに 3 人登場	吉村則次	34
1+1=2、1X10=10 ではない! ただし音の話	吉村則次	35
阪奈ハーモニカ協議会のハーモニカ発表会の記事が web に	村上博昭	35
ハーモニカ振興会指導員資格 講習会を終えて	大石喜一郎	36
南里沙さんがウクライナで演奏	吉村則次	36
「年賀辞退申しあげます」は淋しい	吉村則次	37
第 15 回楽しいハーモニカコンサート 開催のご案内	大石喜一郎	37
ハーモニカが上達するための大切なこと (47)	池田輝樹	38・39
「モニカさんのハーモニカ」スーパーマーケットのブックフェアで発見	吉村則次	39
古いハーモニカの SP レコードと蓄音機は生きていた	吉村則次	40・41
乙女心揺らすビブラート	朝日新聞	41
白鳥達夫先生 ありがとうございます ご冥福をお祈りします	能.社(園).報.謀.社(園)	42 ~ 45
川畑壽一さんを偲んで	村上(浩)、佐良、佐藤	46 ~ 48
古い教則本「手風琴名曲集」より「ラ・スパニョーラ」	寺村安雄	49 ~ 51
東日本震災ボランティア活動レポート	ふなや吉兵衛	52 ~ 54
会員異動のお知らせ	組織部長	55
編集後記	編集局長	56

同封物: 第9回アジア太平洋ハーモニカ大会2012 マレーシア ツアー パンフレット



理事長就任のご挨拶

吹上 晴彦



2012年(平成24年)の2月11日に開催されました当連盟総会におきまして、このたび関西ハーモニカ連盟理事長に就任いたしました吹上(ふきあげ)です。

理事長は初代 井上隆寿、小林忠夫、仲村眞、田中祥雄 各先生方に続き、私で第5代目となります。仲村会長が理事長に就任されたのは激動の昭和から平成に変わった辰年翌年の平成元年でした。私の場合は未曾有の災害があった翌年、復興元年の辰年です。

私は「凍れる音楽」と言われる建築、その設計を生業に40年ほど、そして所員のミス、協力業者のミスは全て負わなければならない設計事務所の所長として30年近く続けてきております。

昨年は耐震建築の専門家として震災後の陸前高田、南三陸、気仙沼、仙台市と見て回り、戦争経験のない者にとっては、すさまじい状況に震えを感じました。今も思い出され、自分自身の考え方が大きく変わりました。被害状況は各報道にて多く報じられていますが、その映像は切り取られた一部であり、現実とは異なります。ハーモニカ音楽も同様、録音、録画ではなく生の現実です。とどまることなく流れています。

子どもの頃から佐秀会 中央同人であった蔭山孝太郎先生にハーモニカの教えを受け、平成7年 蔭山先生逝去後は、小林忠夫先生に師事いたしました。ハーモニカ音楽との関わりも半世紀を超え、オーバーな言い方ですがハーモニカは私の生き様です。ハーモニカを否定されれば、私自身を否定されるのと等しい思いです。今、ハーモニカ界にお返ししなければ、その時はないと考えています。

思い起こせば、1979年(昭和54年)に発足した連盟は、連盟発足準備段階からハーモニカに対して深い思い入れを持たれた諸先輩が激論を交わされていました。ハーモニカへの情熱は沸騰する時の熱い情熱、また、ある先生は凝結する時に発する激しいエネルギー、冷たい情熱とその情熱の種類は様々のように見えました。その後、主義主張の違いで会を出られた先生もおられます。十人十色で、そのような主義主張は強いようでも時として変わります。変わらないのはハーモニカ演奏でのその人の気質、性格ひいては品性です。ハーモニカ演奏技術ではなく、演奏にすばらしい品性や魅力の感じる人、そのような会員さんと手を携えて連盟を維持したいと思います。

1979年(昭和54年)7月の佐秀会 NEWS NO65の記事に「6月2日(土)関西で、6月17日(日)中部でハーモニカ連盟が誕生」と記されています。発足時も難産でしたが、仲村会長が理事長になられた時も連盟の混乱期でした。現在は組織的にも充実しています。例えば編集局が作成しています会報を取り上げてみても、当初は平口先生の手書き1枚刷りだったのが、上野先生の頃から15ページ程度の冊子に変わり、後藤先生から吉村先生となつてからは飛躍的に充実したものとなり、現在のもり・けん編集局長においてプロの技による仕上がりを見せています。各ベテランの部局長を組織として持つ

ていますが、足りない面もあります。前述で「連盟を維持」と申しましたが後継者として理事長になるのではなく、新たな構築が不可欠と考えております。

顧問の先生方、理事、常任理事のお力添えはもとより会員の皆様のご支援ご鞭撻無くては理事長職は全うできません、なにとぞ、よろしくお願い申し上げます。

最後になりましたが、今年の1月 同級生を亡くし、多くのことに思いめぐらしました。当

連盟におきましても12年の長きにわたって指導部長、研修部長を務められた連盟特別顧問の白鳥達夫先生が昨年12月22日に御逝去されました。当時、研修部員でありながら十分なお手伝いもできなかったことへ後悔の念にかられます。お別れの時は生前のようにキリッと口を横一文字に閉じられた凛々しさの中にも優しさを感じられる顔でした。また天国でタクトを振られることと思います。衷心よりご冥福をお祈り申し上げます。

前理事長のご挨拶

田中 祥雄

本日は関西ハーモニカ連盟の総会にお越しくださいまして、ありがとうございます。昨年は、東日本大震災や福島原発事故と、多難な年でありました。今年は消費税や年金問題に、円高不況が重なり厳しい経済状況にあります。

これからは、大した事でなく、小さな事を暖かい心で、皆で助け合って、国の復興ができるようにと思います。昨年は皆様からの暖かいご支援の、義援金を頂戴しまして日赤を通じて送らせて頂きました。金額445,832円です。ありがとうございました。

今、自分達にできる事は、皆様が健康で、元気にハーモニカを通じて、皆が楽しい世の中になる事と思います。皆様もくれぐれも健康第一に気をつけてお過ごし下さい。

又、昨年の関西ハーモニカ祭りでは、京都国民文化祭と協賛し、大変多くの方に来ていただき、大成功となりました。ご協力ご支援いただいた皆様に感謝申し上げます。

私共、関西ハーモニカ連盟も、今年は新しい役員を迎えて再出発となります。皆様との絆を深め新しい仲間を増やして、ハーモニカの発展の年にしたいと思います。

会員の皆様、今年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



平成 24 年度 定時総会報告

事務局長 村上 博昭

平成 24 年 2 月 11 日 大阪市西区 徐園 において定時総会が開催されました
仲村会長、田中理事長挨拶のあと、次の事項が報告され決定しました

1号議案 平成 23 年度（前年度）事業報告

事務局長より 総会、理事会（兼 理事意見交換会）、常任理事会（5 回）の実施報告
連盟後援行事の報告（8 件）

組織部長より 会員異動報告

12 月 31 日現在 会員数 292 名（内賛助会員 5 社）
平成 23 年度 新規加入者 30 名 退会者 31 名

事業部長より ①平成 23 年 3 月 13 日 有料チャリティーコンサート 会場 堺 サンスクエア堺

出場者 29 組

②平成 23 年 10 月 8 日・9 日 関西ハーモニカ祭り・（京都国民文化祭）記念コンサート 会場 京都 テルサホール

ハーモニカ祭り出場者 131 組

記念コンサート プロ 5 組

③平成 23 年 10 月 29 日・30 日 交流旅行 中部ハーモニカ連盟 会場 名古屋市 天白文化小劇場

参加者 45 名

（有志）平成 23 年 6 月 17 日～20 日 韓国ハーモニカ連盟 Pusan 支部との交流旅行（当連盟 27 名参加）

研修部より 研修会 5 回実施

	開催日	内 容
第 1 回	平成 23 年 1 月 30 日	楽典研修会（甲賀一宏）
第 2 回	平成 23 年 5 月 29 日	複音ハーモニカ レクチャーコンサート（藪谷幸男）
第 3 回	平成 23 年 7 月 10 日	複音ハーモニカ きれいな音色で演奏しましょう（柳川優子）
第 4 回	平成 23 年 9 月 19 日	大切にしたい日本の童謡（もり・けん）
第 5 回	平成 23 年 11 月 3 日	日本的奏法の伝承と創造（斉藤寿孝）

編集局長 会報の発行 年 4 回（4 月・7 月・10 月・1 月） 毎回 350 部印刷（会員数 292 名）

2号議案 平成 23 年度収支決算報告書承認の件

会計部・

会計監査より 平成 23 年度決算および会計監査報告があり承認されました

3号議案 会長・理事（全員）・会計監査改選の件

理事長

会長 留任 仲村真

理事 新任 9 名 浅田道一、岩本洋之、高比良由郎、高山美千代、谷正雄、仲井治夫、丸山茂生、渡邊義明、渡辺晃志

退任 4 名 田中祥雄（常任顧問に就任）、寺村安雄（常任顧問に就任）、久保田隆（逝去）、川畑壽一（逝去）

その他の理事は 留任されました

会計監査 留任 山本健司

4号議案 平成 24 年度 事業計画承認の件

事業部関連

事業名	開催日	場 所
西日本ハーモニカコンテスト	平成 24 年 8 月 25 日	堺 サンスクエア堺
合宿交流会	平成 24 年 9 月 29 日・30 日	新大阪 ココプラザ
関西ハーモニカ祭り	平成 24 年 10 月 27 日・28 日	神戸市オルビスホール

研修部より

	開催日	内 容
第 1 回	2012 年 5 月 13 日	SPレコードで聞く、巨匠の演奏（中西久幸はか）
第 2 回	2012 年 7 月 8 日	あなたも吹けるテンホールズ（吉田ユージン）
第 3 回	2012 年 9 月 9 日	複音ハーモニカの簡単な調律法（鈴木楽器販売 竹森雅弘）
第 4 回	2012 年 11 月 の日曜日	指導者の為の音楽基礎知識（研修部長）

5号議案 平成 24 年度予算案承認の件

会計部長 平成 24 年度予算案の説明があり 承認されました（別紙掲載）

6号議案 規約変更の件

理事の職務の変更

運用実態に即した規約に変更

総会終了後の連絡事項

理事長

役員異動報告

常任理事

理事長 吹上晴彦

研修部長 小林由美子

常任理事 竹本雅英、西本豪介（ヒデユキ）、松岡郁子

退任 西村敏也（任期満了、理事は継続）、川畑壽一（逝去）

常任顧問 新任 田中祥雄（前 理事長） 寺村安雄（前 研修部長）

顧問 退任 山村信彦（逝去）

特別顧問 退任 白鳥達夫（逝去）

2012年度関西ハーモニカ連盟

役員の異動者

理事	新選任	浅田道一（ミチカズ） 高槻市。グラング長岡・グッド フェロウズ指揮者。 岩本洋之 奈良市。生駒ハーモニカ同好会、いかるが教室指導、芸術協会準師範。 高比良由郎 堺市。産経学園 たのしいハーモニカ。 高山美千代 奈良市。ハミングバースリーダー、奈良ウエルネス教室指導、芸術協会準師範。 谷正雄 神戸市。コープこうべアンサンブル教室。 仲井治夫 篠山市。毎日カルチャー川西、アカデミー認定師範。 丸山茂生 川西市。ハモニ館アンサンブル、朝日カルチャー川西。 渡邉義明 神戸市。垂水ハーモニカ友の会 渡辺晃志（アキラ） 川西市。川西市大和自治会サークル、ハーモニクス大和。
	異動 退任	西村敏也（常任理事任期満了） 久保田隆（ご逝去）
常任理事	新選任	竹本雅英 西本豪介（ヒデユキ） 松岡郁子
	異動	理事長 吹上晴彦 研修部長 小林由美子
	退任	川畑壽一（ご逝去）
常任顧問 顧問	就任	田中祥雄 寺村安雄
	退任	山村信彦（ご逝去）
特別顧問	退任	白鳥達夫（ご逝去）

関西ハーマニカ連盟 組織

2012年2月11日

★マークは新任者・昇任者 ☆マークは異動者です

会長	仲村 真	〒558-0054 大阪市住吉区帝塚山東1-7-5 フォルム帝塚山 309号	1人
		電話 06-6674-0152 FAXも同じ	
理事長	★吹上 晴彦	〒602-8488 京都市上京区真倉町757-107	21人
		電話 075-411-1531 FAXも同じ	
常任	副理事長 (兼)事業部長	梁木 進 〒599-8116 堺市東区野尻町192-20 電話 072-284-8808 FAX072-286-4890 (事業部長補佐) 常任理事(以下役職名省略)金谷輝夫、金丸寿夫、吾多創平、坂田利雄 柴田正之、★竹本雅英、保理江元子	
	副理事長 (兼)事務局長	村上 博昭 〒630-0141 生駒市ひかりが丘1-13-20 電話 0743-79-9559 FAXも同じ (事務局長補佐) 梅田恒弘	
	編集局長	もり・けん 〒594-0041 和泉市いぶき野4-1-4-209 電話 0725-57-7235 FAXも同じ	
理	研修部長	★小林 由美子 〒662-0046 西宮市千歳町7-42 電話 0798-22-1844 FAXも同じ (研修部長補佐) 高阪他美子、田口幸輝、中谷晃、新山ミツ子(会計部長補佐兼務)、★西本豪介	
事	組織部長	岡谷 秀喜 〒584-0072 富田林市高辺台3-4-61-204 電話 0721-28-5071 FAXも同じ (組織部長補佐) ★松岡郁子	
	会計部長	笹山 恵司 〒590-0144 堺市南区赤坂台6-15-3-309 電話 072-291-9122 FAXも同じ (会計部長補佐) 新山ミツ子(研修部長補佐兼務)	
理事(50音順)	★浅田道一、浅見満夫、新井尚子、稲垣裕子、井上純一、今井康郎、★岩本洋之、上垣博子		49人
★新任者 9名	内田常雄、神戸栄一郎、木谷悦子、木原淳、斉藤正勝、坂本吉丸、酒巻勇二郎、		
★常任理事退任 1名	澤田敏晴、園真佳、高瀬豊一、★高比良由郎、★高山美千代、★谷正雄、谷口昌子、辻田鏡三、 辻部暁子、出村恭彦、戸田秀徳、★仲井治夫、中西富佐男、永野富康、中村あけみ、七井まゆみ、 ☆西村敏也、野村俊夫、羽原伸示、早川直也、林和子、林一義、原田和春、原田忠雄、福島隆志、 藤本勇、藤原延之、松川義明、★丸山茂生、道下雅之、光野利一郎、 和谷篤樹、★渡邊義明、★渡辺晃志		
会計監査	山本健司		1人
常任顧問(50音順)	新井善久、大石喜一郎、後藤貞男、★田中祥雄、★寺村安雄、村上浩一、吉村則次		7人
顧問(50音順)	入江章次、岡村貞彦、織田太郎、楠陽晃、西田幸司、村田潤、渡辺昇		7人
特別顧問(50音順)	甲賀一宏、斉藤壽孝、十河陽一、徳永延生、森本恵夫、和谷泰扶		6人

平成 23 年度 一般会計 決算報告 及び 24年度予算案
自 平成 23 年 1 月 1 日 至 12 月 31 日

関西ハーモニカ連盟
会計部長 笹山恵司
2011年12月31日

内 訳		平成23年度			平成24年度
		予算額	決算額	増減	予算額
(収入の部) (単位:円)					
前年度より繰越金	①	1,718,632	1,718,632	0	1,810,104
単年度収入 a+b+c+d	②	1,444,000	1,519,285	75,285	1,481,200
会費収入280名+5社	a	1,420,000	1,450,000	30,000	1,450,000
入会金(30名)	b	22,000	30,000	8,000	30,000
受取利息	c	2,000	1,285	-715	1,200
雑収入(詳細: 下記別表A)	d	0	38,000	38,000	0
合 計 ①+②	③	3,162,632	3,237,917	75,285	3,291,304
(支出の部)					
編集局費用 e+f+g	④	980,000	950,265	-29,735	1,000,000
会報印刷代	e	690,000	542,860	-147,140	560,000
発送費用	f	270,000	365,863	95,863	380,000
通信費・文房具その他事務費	g	20,000	41,542	21,542	60,000
事務費 ⑥+⑦+⑧+⑨+⑩+⑪	⑤	464,000	477,548	13,548	481,200
理事会費用 h+i+j+k	⑥	267,000	301,034	34,034	332,200
運営及びコピー代	h	16,000	22,754	6,754	57,000
通信費・文房具その他事務費	i	5,000	3,650	-1,350	4,200
活動費	j	96,000	96,000	0	96,000
常任理事会等交通費	k	150,000	178,630	28,630	175,000
事務局費用 L+m	⑦	23,000	16,198	-6,802	19,000
通信費	L	7,000	3,130	-3,870	4,000
文房具その他事務費	m	16,000	13,068	-2,932	15,000
組織部費用 n+o	⑧	77,000	62,086	-14,914	64,000
通信費	n	47,000	45,800	-1,200	46,000
文房具その他事務費	o	30,000	16,286	-13,714	18,000
交際費(慶弔金等)	⑨	21,000	30,560	9,560	30,000
広報費(インターネット関連)	⑩	36,000	36,000	0	36,000
特別行事費	⑪	40,000	31,670	-8,330	0
合 計 ④+⑤	⑫	1,444,000	1,427,813	-16,187	1,481,200
単年度繰越(余剰)金 ②-⑫	⑬	0	91,472	91,472	0
次年度へ繰越金 ③-⑫	⑭	1,718,632	1,810,104	91,472	1,810,104

尚、⑪ 特別行事費は定着しましたので今年度から h 運営及びコピー代 に組み入れることとします。

雑収入 別表A

懇親会費(徐園に支払)残金	25,000
(株)全音楽譜出版様より お祝金受け取り	10,000
しまねハーモニカサークル様より ご寄付	3,000
合 計	38,000

監査の結果上記の通りと認めます。

2012年2月5日

関西ハーモニカ連盟

会計監査

山本健司

第3回チャリティハーモニカコンサート 決算

平成23年3月13日実施
於サンスクエア堺

関西ハーモニカ連盟
会計部長 笹山恵司
平成23年3月20日

(単位：円)

収入の部			支出の部		
項 目	金 額	摘 要	項 目	金 額	摘 要
現金売り	280,000	140枚	ホール使用料	50,120	前年度前払い
振込	296,000	148枚	音響技術員費	58,275	
当日券	46,000	23枚	付属設備、照明等	88,200	マイク、スピーカー
チケット販売			プログラム印刷	10,000	
			プログラム用紙	3,750	
			チケット作成	12,050	
			出演者発送費用	3,780	プログラム
			チケット発送費用	3,300	
			チラシ印刷	10,400	
			司会者お礼	30,000	中嶋多実子氏
			看板制作費	12,328	
			出演者昼食費	86,000	35名分
			世話人交通費	18,000	9名分
			雑費	12,295	
			スタッフ弁当お茶代	3,954	7名分
			支出合計金額	402,452	
			余剰金額	219,548	
合計金額	622,000		合計金額	622,000	

尚、上記余剰金 ¥219,548円は以下のように4対6に分配し、また募金箱にお預かりしました
合計 ¥115,351円は全額をそれぞれに送金致しました

義 援 金 内 訳	募金箱	115,351	全額	115,351	東北関東大震災分 (日本赤十字社経由)
	余剰金額	219,548	×0.4	87,819	東北関東大震災分 (日本赤十字社経由)
			×0.6	131,729	国境なき医師団分

監査の結果上記の通りと認めます。
2012年2月5日

関西ハーモニカ連盟
会計監査 山本健三

中部ハーモニカ連盟との交流旅行収支決算

2011/10/29～30実施

名古屋

事業部長 梁木 進

2011年11月21日

収入の部		支出の部		
会 費	1,350,000 (30,000 × 45)	日付	項 目	(単位:円)
		4月16日	下見(4人)高速代・ガソリン代	15,500
宇根山義弘氏の 現地ヘルパーさん分	9,000	4月16日	中部ハーモニカ連盟に 手みやげ	3,780
		4月16日	下見交通費 3人電車賃	2,300
(ハーモニカ連盟 を Hm.A. と略す)		4月16日	駐車場代	500
		4月16日	下見昼食(4人)	4,000
		6月6日	参加者に通知郵便	3,360
		10月19日	最終案内送料 46 × 140円	6,440
		10月19日	コピー代 450枚	4,500
		10月31日	バス会社に支払	285,577
		10月27日	傷害保険	9,495
		10月29日	乗務員・ガイド寸志	10,000
		10月29日	乗務員・ガイド昼食	5,000
		10月29日	ホテル代、宴会代	693,400
		10月30日	クイズ賞金	1,000
		10月29日	昼食(10月29日)	80,325
		10月30日	昼食(10月30日)	46,000
		10月29日	トヨタ自動車見学	17,500
		10月10日	記念アルバム 印画紙250枚	16,929
		11月4日	コンサート分担金・会場費・諸費 中部Hm.A.と折半	129,575
		11月10日	インク代 20 本	17,850
		11月10日	アルバム制作手間賃	10,000
関西Hm.A.補填	7,791	11月10日	アルバム送料	3,760
合 計	1,366,791			1,366,791

領収書等精査の結果上記の通り相違ありません

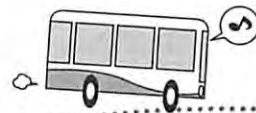
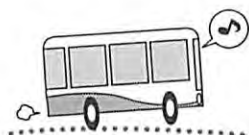
2012年2月5日

関西ハーモニカ連盟
会計部長 笹山恵司

監査の結果上記の通りと認めます。

2012年2月5日

関西ハーモニカ連盟
会計監査 山本健司



第22回関西ハーモニカ祭り決算

2011/10/8～9実施
於京都テルサ

関西ハーモニカ連盟

会計部長 笹山恵司

2011年12月31日

(単位:円)

収入の部		今 回 2011/10/8～9実施				参 考 (前年度) 2010/10/16～17実施	
			予算額	決算額①	増減①	決算額②	増減②
内 訳							
出演者分担金	(件)					(件)	
Ⅰ ソロ	52	312,000	312,000	0	40	240,000	72,000
Ⅱ デュオ	6	48,000	48,000	0	6	48,000	0
Ⅲ トリオ	1	10,000	10,000	0	4	40,000	-30,000
Ⅳ アンサンブルA(4～6名)	18	216,000	216,000	0	13	156,000	60,000
Ⅴ アンサンブルB(7～10名)	19	285,000	285,000	0	12	180,000	105,000
Ⅵ アンサンブルC(11～15名)	19	380,000	380,000	0	24	480,000	-100,000
Ⅶ アンサンブルD(16名以上)	14	338,400	338,400	0	16	395,400	-57,000
応募小計 ①	129	1,589,400	1,589,400	0	115	1,539,400	50,000
広告収入 ②		110,000	110,000	0		109,880	120
収入合計 ①+②		1,699,400	1,699,400	0		1,649,280	50,120

支出の部

内 訳	予算額	決算額①	増減①	決算額②	増減②
会場費合計	888,100	888,100	0	646,485	241,615
ホール使用料等総計	466,200	466,200	0	294,660	171,540
音響・照明人件費・設備使用料	421,900	421,900	0	351,825	70,075
プログラム印刷費	162,120	162,120	0	107,420	54,700
看板制作費	20,000	17,270	-2,730	13,160	4,110
司会者人件費 (3人分)	90,000	90,000	0	60,000	30,000
関係者食事代等	51,861	59,000	7,139	51,861	7,139
交通費	124,440	201,210	76,770	124,440	76,770
諸費(コピー、郵送、小物等)	37,430	117,409	79,979	37,430	79,979
不慮の事故保険料	0	23,400	23,400	0	23,400
ゲスト演奏者に謝礼	500,000	480,000	-20,000	0	480,000
打ち上げ懇親会費不足分補填	30,000	30,000	0	0	30,000
合 計	1,903,951	2,068,509	164,558	1,040,796	1,027,713
差 引 金 額	-204,551	-369,109	-164,558	608,484	-977,593

説明	予算額:9/21現在	増減②=決算額① - 決算額②
	決算額①:今回決算額	決算額②:前回決算額
	増減①=決算額① - 予算額	

上記 差引金額 不足分 369,109 円は特別会計から補填致しました。

監査の結果上記の通りと認めます 関西ハーモニカ連盟

2012年2月5日

会計監査

山本健司



平成23年研修会収支報告

単位:円

実施日	1月30日		5月29日		7月10日		9月19日		11月3日		合計	
講師	甲賀一宏		藪谷幸男		柳川優子		もりけん		斎藤寿孝			
収入の部												
連盟会員	55,000	55名	50,000	50名	53,000	53名	24,000	24名	30,000	30名	212,000	
非会員	79,500	53名	64,500	43名	90,000	60名	42,000	28名	37,500	25名	313,500	
チケット												
計	134,500		114,500		143,000		66,000		67,500		525,500	
支出の部												
講師謝礼	60,000		60,000		60,000		30,000		60,000		270,000	
宿泊・食事代	5,431		1,735		8,110		315		131		15,722	
会場費	39,200		38,400		38,400		38,400		38,400		192,800	
音響等PA	1,600		1,600		4,200				3,400		10,800	
資料コピー代	4,700		12,030		7,790		1,750		5,860		32,130	
係交通費	11,200		6,160		7,970		6,480		3,320		35,130	
その他					370						370	
カメラマンお礼											0	
通信費	1,270		330		330		330		290		2,550	
駐車料金											0	
講師懇親会費	5,800										5,800	
計	129,201		120,255		127,170		77,275		111,401		565,302	
差引金額	5,299		-5,755		15,830		-11,275		-43,901		-39,802	
会場費前払金	39,530										39,530	
手元残金	44,829		39,074		54,904		43,629		-272		-272	

上記差し引き金額39,802円は特別会計から補填する事と致しました。
2012年2月5日

関西ハーモニカ連盟
会計部長 笹山恵司

監査の結果上記の通りと認めます。
2012年2月5日

関西ハーモニカ連盟
会計監査 山本健司

東日本大震災義援金の報告

下のように各地から義援金が当連盟に寄せられました。

震災義援金として日本赤十字に送金致しましたのでご報告いたします。 関西ハーモニカ連盟 会計部長 笹山 恵司

(単位:円)

2011年12月31日現在

入金日	イベント開催日	入金元（敬称略）	金 額	送金日	送金額	処理方法
3月14日	3月20日	播州赤穂ドレミ楽器公開講座	10,300	3月25日	10,300	日本赤十字社 東北関東 大震災義援金 に送金
3月15日	3月14日	第3回ハーモニカ チャリティコンサート 募金箱	115,351	3月15日	115,351	
		第3回ハーモニカ チャリティコンサート余剰金×0.4	87,819	3月25日	87,819	
3月28日	3月27日	梁木ココプラザ教室コンサート	29,735	11月24日	232,362	
5月9日	5月8日	エコーズグリーン六甲 合同ハーモニカコンサート	23,556			
5月23日	5月22日	梁木進ハーモニカ教室 合同発表会	4,500			
5月30日	5月28日	みんなのハーモニカコンサート	26,170			
5月30日	4月12日	第12回ハモニ館まつり	19,946			
10月17日	10月8日	第22回 関西ハーモニカ祭り 募金箱	115,782			
	10月9日					
11月21日	6月12日	第25回 佐秀会関西支部 定期演奏会	11,673			
	11月19日	関西ハーモニカポップス合奏団 コンサート	1,000			
		合 計	445,832		445,832	

以下5枚の受領証は縮小コピーです

振替払込請求書受領証

00140-8

507

日本赤十字社
東北関東大震災義援金

〒100-0001
東京都千代田区千代田

関西ハーモニカ連盟

23-03-25
住吉帝塚山

郵便局
(41484) 04
N91270001

振替払込請求書受領証

00140-8

507

日本赤十字社
東北関東大震災義援金

〒100-0001
東京都千代田区千代田

関西ハーモニカ連盟

23-03-15
住吉帝塚山

郵便局
(41484) 05
N91370020

振替払込請求書受領証

00140-8

507

日本赤十字社
東北関東大震災義援金

〒100-0001
東京都千代田区千代田

関西ハーモニカ連盟

23-03-25
住吉帝塚山

郵便局
(41484) 03
N91350022

振替払込請求書受領証

00140-8

507

日本赤十字社
東北関東大震災義援金

〒100-0001
東京都千代田区千代田

関西ハーモニカ連盟

23-11-24
住吉帝塚山

郵便局
(41484) 04
N91370011

監査の結果上記の通りと認めます。

2012年2月5日 関西ハーモニカ連盟
会計監査 山本健司

関西ハーモニカ連盟 特別会計元帳					
平成23年度12月31日現在					
単位:円					
年度	振込	収入	支出	残高	備考
平成21年度	平成21年度研修会補填		51,402	2,035,118	
	四国交流旅行残高繰り入れ	29,364		2,064,482	
	関西ハーモニカ祭り残高繰り入れ	779,044		2,843,526	
平成22年度	第8回コンテスト補填		421,766	2,421,760	
	森やかの郷残高繰り入れ	994		2,422,754	
	関西ハーモニカ祭り残高繰り入れ	608,484		3,031,238	
	平成22年度研修会残高繰り入れ	448,383		3,479,621	
平成23年度	仲村会長より寄付・打ち上げ懇親会援助金	20,000		3,499,621	
	打ち上げ懇親会援助金・チャリティー分		440	3,499,181	
	打ち上げ懇親会援助金・ハモ祭分		6,300	3,492,881	
	平成23年度研修会補填		39,802	3,453,079	
	中部ハーモニカ連盟と交流旅行補填		7,791	3,445,288	
	関西ハーモニカ祭り補填		369,109	3,076,179	
	平成24年度第9回コンテスト会場手付け		50,120	3,026,059	

資産内訳		平成23年度12月31日現在		単位:円
内 訳	金 額	内 容	金 額	
一般会計預金	1,810,104	一般会計残高	3,163,104	
一般会計手持ち現金	0			
一般会計24年度年会費等前受け金	1,353,000			
特別会計預金	3,026,059	特別会計残高	3,076,179	
平成24年度第9回コンテスト会場手付け	50,120			
合 計	6,239,283	合 計	6,239,283	

上記の通り相違ありません。 平成24年2月5日

関西ハーモニカ連盟
会計部長

笹山恵司

監査の結果上記の通りと認めます。 平成24年2月5日

関西ハーモニカ連盟
会計監査

山本健司

会費対象会員数詳細

2011年度12/31現在

	個人会員	賛助会員
平成23年度年会費継続納入者数	267	6
平成23年度入会者数	30	
平成23年度退会者数(年会費未納)	-17	-1
年会費納入済み退会者数	12	
会費対象会員数	280	5

会員数換算表 2011年度12/31現在

組織部集計会員数		302	
ハモ祭り以降12/31までの入会者数		-23	計算 枠
賛助会員数	(社)	-5	
特別顧問数	(名)	-6	
年会費納入済み退会者数	(名)	12	
会費対象会員数			
個人会員数	(名)	280	
賛助会員数	(社)		+ 5

関西ハーモニカ連盟 規約

- 第1章 名称及び事務所**
- 第1条 (名 称) 本団体は、関西ハーモニカ連盟（以下 本連盟という。英語名 KANSAI Harmonika Association（略称 KHA））と称する。
- 第2条 (事務所) 本連盟の事務所は、理事長宅に置く。
- 第2章 目的及び事業**
- 第3条 (目 的) 本連盟は、ハーモニカの普及発展と会員相互の親睦を図ることを目的とする。
- 第4条 (事 業) 本連盟は、前条の目的達成のため次の事業を行う。
1. ハーモニカのコンサート等の開催
 2. ハーモニカ研修会並びに親睦会の開催
 3. ハーモニカ関係諸団体との交流及び共同企画事業の推進
 4. 会員の加盟する団体の主催するコンサート等の後援
 5. ハーモニカ演奏技能等の指導
 6. 会報の発行
 7. その他、ハーモニカ音楽の普及発展に必要な活動
- 第3章 会 員**
- 第5条 (会 員) 1. 本連盟は、ハーモニカを愛好する個人会員（関西2府4県に在住する者及び当地域から隣接する地域に転居した会員）と地域外個人会員（前記地域以外の者）及び賛助会員によって構成される。
- (会員権利の制限) 2. 前記の地域外個人会員は第4章、第9条（役員の選任）の役員に選任される権利を持たない。
3. 前記の地域外個人会員は第5章、第11条（会議）会議を傍聴することは出来るが、議決権はないものとする。
4. 本連盟の会員は、会費納入の義務を果し、本連盟の事業に積極的に参加するとともに、ハーモニカ愛好者として品位の向上に務めるものとする。
5. 本連盟の会員資格等は、継承できない。
- (資格の喪失) 6. 会員本人が死亡した場合は、その親族に継承することができる。
7. 会員は次の場合、会員の資格を失う
- ①死亡した場合
 - ②文書により脱退の意思表示をした場合。ただし、会費は返却しない。
 - ③本連盟の会費を当年度2月末迄に納入しない場合。
- ただし、途中入会者はこの限りではない。
- ④本連盟の名誉を著しく傷つける行為があった場合で、常任理事会で決議された場合。本連盟を後援しようとする法人等は、賛助会員となることができる。
- 第6条 (賛助会員) 1. 本連盟に入会しようとする者は、入会申込書に入会金及び所定の会費を添えて申込むものとする。
- 第7条 (入 会) 2. 転居又は健康上の理由により脱退したものは、希望により入会金免除にて再入会することができる。
- 第4章 役員及び役員の職務**
- 第8条 (役 員) 本連盟に次の役員を置く
1. 会長 1名
 2. 理事長 1名
 3. 副理事長 若干名
 4. 常任理事 若干名
 5. 理事
 6. 会計監査 1名
- 役員の任期は、2年とする。補欠により選任された役員の任期は 他の役員と同じとする。
- 第9条 (役員の選任) 役員の選任は、次による。
1. 会長・理事・会計監査は、総会に於いて選任する。
 2. 常任理事は、常任理事会に於いて選任する。
 3. 理事長、副理事長は、常任理事の中より選任する。
 4. 理事の運営部会の担当は、常任理事会で決定する。
- 第10条 (役員の職務) 本連盟役員の職務は、次の通りとする。
1. 会長は本連盟の象徴的存在として連盟運営を指導・支援する。
 2. 理事長は、本連盟を代表し、総会、常任理事会の議長を務め、運営部会を統括する。
 3. 副理事長は、理事長を補佐し、理事長事故あるときは、これを代行する
 - 副理事長は運営に関し、局長又部長を兼務する。
 4. 常任理事は、それぞれの、部・局・委員会の運営の任に当たり、諸案件を審議する。
 5. 理事は、地域のハーモニカ普及発展に努めると共に、当連盟が実施する事業等について、部・局・委員会の求めによりこれを補佐する。

第5章 会 議

- 第11条 (会 議) 1. 本連盟の会議は、総会、常任理事会、部局長会とし、理事長がこれを召集する。
2. 総会は、会員の出席者によって成立する。
3. 総会の決議は、出席者の過半数の賛成により議決される。
ただし、賛否同数の場合は、議長の決定による。
4. 規約の改正は、総会出席者の2/3以上の賛成により議決される。
- 愛12条 (総会の招集) 定時総会は、毎年1回、原則として1月に召集し、臨時総会は 必要に応じて召集する。
- 第13条 (会議の招集) 行事運営のための常任理事会、部局長会、運営部会は、必要に応じ その都度召集する。
又、必要に応じ重要行事を計画推進する委員会を設ける。
- 第14条 (決議事項)
総 会 第11条の会議は、次の事項を決議、担当ないし実行する。
規約の変更、会長・理事・会計監査の選任、事業計画、予算、収支決算の承認 その他重要
事項の決議。
常任理事会 事業計画に関し細部にわたる事項。
部局長会 重要事項の基本方針の検討や緊急事項の討議。
運営部会 特定の事業に関する計画、審議、実行。
・委員会

第6章 会 計

- 第15条 (収 入) 本連盟の運営は、会費及びその他の収入を以て行う。
- 第16条 (会 費) 本連盟の年会費は次の通りとする。
- | | | |
|--------------|----|---------|
| 個人会員・地域外個人会員 | 年額 | 5,000円 |
| 賛助会員 | 年額 | 10,000円 |
- 第17条 (入会金) 本連盟の入会金は 1,000円とする。
- 第18条 (会 計) 会計部長は、毎年 会計年度終了後、決算を行い 収支報告書を作成し、会計監査
の監査を受けた後、理事長に提出し、理事長はこれを定時総会に提出し、その承認を
得なければならない。
- 第19条 (会計年度) 本連盟の会計年度は、1月1日より同年12月31日までとする。

第7章 顧 問

- 第20条 (顧 問) 顧問、常任顧問、特別顧問は、常任理事会に於いて選任するものとする。
(総会での承認は不要、総会へ報告事項となる)
顧問は、本連盟の運営に関し諮問に応じ、常任理事会等の会議に出席して、意見を述べるこ
とができる。

第8章 弔慰金

- 第21条 (弔慰金) 3年以上会員であった者で、当年度会費を納入している者が死亡したときは、弔慰金
として 5,000円を贈る。

第9章 規約の変更

- 第22条 (規約の変更) この規約の変更又は改定する場合は、総会の決議を得なければならない。
- 第23条 (その他) この規約にない事例で運営に問題が生じる恐れがある場合は、常任理事会で協議
決定する。
また、この規約にない本連盟の組織及び運営については細則による。

付 則

1. 本規約は平成2年1月27日より実施する。
2. 平成4年1月15日一部改正
3. 本連盟は、昭和45年6月結成の関西ハーモニカ連盟の総ての権利義務を継承する。
4. 平成8年1月14日一部改正
5. 平成9年1月15日一部改正
6. 平成10年1月15日一部改正
7. 平成11年1月15日一部改正
8. 平成12年1月10日一部改正
9. 平成16年1月12日一部改正
10. 平成21年1月12日一部改正
11. 平成24年2月11日一部改正

参 考 会議と構成員

	総会	常任理事会	部局長会
会長	○	○	○
理事長・副理事長	○	○	○
部長・局長	○	○	○
常任理事	○	○	×
理事	○	×	×
会計監査	○	×	×
個人会員	○	×	×
地域外会員	×	×	×
顧問	○	◇	◇

◇＝出席して意見を述べる事が出来る。決議には参加できない。
 ×＝傍聴することが出来る。求められた場合、意見を述べる事が出来る。
 決議には参加できない。

細則

第10条の本連盟運営に関する部・局の構成と主な職務は次の通り。

又、それぞれの長（会計監査を除く）は“常任理事”の中より選任する。（第9条4）

事務局、事業部、編集局、研修部、広報部、組織部、会計部、会計監査及び必要に応じ特設する部門

事務局	会議開催の通知、ハーモニカ事業等の後援受付、関係団体との連絡／交流、広報活動
事業部	コンサート・コンテストの開催、演奏／親睦会等
編集局	会報の発行
研修部	ハーモニカ演奏技術・編曲知識等の研究・P A技術など講習会の実施
組織部	会員との窓口・会員拡大の推進、会員移動の把握（会員名簿の管理・会員証の発行）
会計部	金銭の出納、会計簿の記帳、財務管理、資産管理、予算の作成、総会への決算報告
会計監査	会計の監査及び監査結果の総会への報告

第5条の関西2府4県とは、大阪府、京都府、滋賀県、兵庫県、奈良県、和歌山県をいう。

隣接する地域とは、福井県、岐阜県、三重県、鳥取県、岡山県、徳島県の6県をいう。

上記以外の地域に在住する個人は地域外会員とする。

広報部 ホームページの開設、コンサート情報や、ハーモニカ教室の開示
 イベント情報のマスコミへの通報



「ハーモニカ奏匠塾」関西教室 開設のお知らせ

塾長 斎藤 寿孝
塾頭 飯田 淑一
室長 梁木 進

「ハーモニカ奏匠塾」とは、佐秀会の会祖だった世界的ハーモニカの巨匠・佐藤秀郎先生の確率した「日本的奏法」を日本の音楽文化のひとつの型として、それを伝承する事、さらに創造し発展させる事を目的として佐秀会（日本ハーモニカ芸術協会）の中から研究会という形式で生まれました。

会員は原則として日本ハーモニカ芸術協会の会員であること、研究科以上のグレード取得者であるとされていますが、誰でも自由に参加も許されるのが現状です。

現在、東京本部、仙台教室、岡山教室、広島教室、山口教室、福岡教室、熊本教室、長崎教室、三重教室が出来ています。東京本部では3ヶ月に1度開催されており、地方の教室については年に一度、2度のところも有るようです。東京本部では11年間合計44回開催されております。

勉強の内容については特に規制がなく各教室が自由に課題を決めて研究をしているようです。最初の開講の際、塾長の斎藤寿孝先生と塾頭の飯田 淑一先生が出席し、以降は室長によって運営されます。

そこで関西の教室の運営に関して、室長である梁木が下記の内容で運営をして行きたいと考えています。 第1回目の奏匠塾は 2012年3月20日(祝・火) 新大阪ココプラザ(1階美術工房室)にて12:30~ 斎藤寿孝先生が来阪されます。当日突然でも構いませんので興味ある方はお越し下さい。今後は、3ヶ月毎に行う予定です。
連絡：梁木 進 電話 072-284-8808

1. 日本的奏法の伝承を大前提にカリキュラムを組む。
2. 毎回1曲完全マスター、それもグレード試験の課題曲を中心に研究する。
3. グレード試験を意識した講義内容(佐秀会の研究科を取るための最低限度の分散和音)
4. ソロ、2重奏、アンサンブル等の勉強。希望者には日本ハーモニカ芸術協会が定める初級、中級、上級、研究科の各グレードの認定もする予定です。

授業料は1回につき1,000円(但し特別な指導者が指導をされる時は1,500円)。熟生として会員登録をして頂き、奏匠塾開催の際FAX、メール、郵便等でお知らせします。

「ハーモニカ奏匠塾」関西教室 塾生登録申込書

名 前	
住 所	〒
電 話	
F A X	
メール	携帯メールでも可

072-286-4890 梁木 へFAX願います。



当連盟 平成 24 年度 総会

2012 年 2 月 11 日 (土・祝) 北京料理 徐園



平成 24 年度

関西ハーモニカ連盟総会



田中祥雄 前理事長 あいさつ



吹上晴彦 新理事長 あいさつ



日本ハーモニカ芸術協会関西支部連合会長の渡辺昇先生も来ていただきました。ありがとうございました。

撮影・梅田 恒弘



東京から斎藤寿孝先生（全日本ハーモニカ連盟理事長・当連盟特別顧問）もかけつけてくださいました。



仲村眞会長、前・新理事長を囲んで顧問の先生方



総会出席者のみなさん

SP レコードで聞く、巨匠の演奏

2012 年 第 1 回研修会

1. 日 時：2012 年(平成 24 年)5 月 13 日(日)
14:00~16:30
2. 場 所：アネックスパル法円坂
大阪市中央区法円坂 1-1-35
電話 06-6943-5021
3. 講 師：中西久幸 氏 ほか
(SP レコード コレクター)
4. テーマ：「SP レコードで聞く、巨匠の演奏
(川口章吾、佐藤秀郎 等)」
レコードや巨匠の肉声を聴き、日本の
奏法の研究を行う。
5. 参加費：会員 1000 円、非会員 2000 円
当日 受付にてお支払いください。
6. 人 数：定員 100 名
(先着順 予約が必要です。)
7. 申込み先：高阪他美子 FAX 078-743-0865
定員を超えた場合は参加お断りの連
絡をすることがあります。
8. 問合せ先：研修部長 小林由美子
FAX 0798-22-1844

9. 講師プロフィール及び講習内容

当連盟常任顧問 吉村則次 氏によるレク
チャー「ハーモニカの歴史」

ハーモニカを教えたり、演奏したりする
ときに、ハーモニカの種類や歴史について
聞かれることがあります。「新しい楽器です
よ、戦前からあったらしいですよ、あんま
り古くなく戦後のことでしょう」というよ
うな回答では信用を失います。我々愛好家
は、音が出る仕組み、種類、歴史について、
正しい知識を持っておきたいものです。

ハーモニカがいつごろできたか、どのよ
うに発展してきたか、日本にはいつごろ入っ
て発展してきたものか、どのような方が発
展に係ってきたか、クロマチックはいつご
ろできたのか、演奏家はどんな方がおられ
るのか等々をお話したいと思ひます。

関西 SP レコード愛好会 中西久幸 氏による
SP レコードの再生とお話し

川口章吾、佐藤秀郎氏などの SP レコード
を再生していただきます。

当連盟 理事長 吹上晴彦 氏による「複音
ハーモニカの日本的奏法解説」

複音ハーモニカの奏法がどのように発展
してきたのか、実際の演奏を交えて、解説
します。

10. お持ちいただくハーモニカ：C、C #、Am、Gm



JR 環状線森ノ宮から西へ 600m

地下鉄長堀鶴見緑地線・中央線森ノ宮②出口西へ 500m

地下鉄谷町線・中央線谷町 4 丁目⑩⑪出口から東へ 500m

あなたも吹けるテンホールズ

2012 年 第 2 回研修会

1. 日 時：2012 年(平成 24 年)7 月 8 日(日)
14:00~16:30
2. 場 所：愛日会館
大阪市中央区本町 4-7-11
電話 06-6264-4100
3. 講 師：吉田 ユーシン氏 (テンホールズ奏者)
4. テーマ：「あなたも吹けるテンホールズ」
半日の講習でテンホールズを吹ける
ようになっていただきます
5. 参加費：会員 1000 円、非会員 2000 円
当日 受付にてお支払いください。
6. 人 数：定員 70 名
(先着順 予約が必要です。)

7. 申込み先：高阪他美子 FAX 078-743-0865

定員を超えた場合は参加お断りの連絡をすることがあります。

8.問合せ先：研修部長 小林由美子

FAX 0798-22-1844

9. 講師プロフィール及び講習内容

テンホールズ奏者 吉田 ユーシン 氏

1986 年 第 7 回 FIH ジャパンハーモニカ
コンテストブルース部門第 1 位

1987年 第1回 ワールドハーモニカチャンピオンシップス(於:イギリス)
ブルース部門特別賞受賞

1993年 第4回ワールドハーモニカチャンピオンシップス（於：ドイツ トロシingen）

ディートニックソロ部門にて第1位

その他、映画での音楽担当やビデオ・教則本の出版やレコード・CDの発売、多くのアーティストとの共演において、高い評価を受けています。

ユーシン先生にわかりやすく、複音ハーモニカを演奏する人にもテンホールズの伝授をお願いします。

10. お持ちいただくハーモニカ：

C 調のテンホールズハーモニカ



地下鉄本町駅下車 5 分

複音ハーモニカの簡単な調律法

2012年 第3回研修会

1.日 時：2012年（平成24年）

9月9日(日) 14:00~16:30

2. 場 所：愛日会館

3. 講師：鈴木楽器販売（株） 竹森雅弘 氏

4. テーマ：「誰にでもできる複音ハーモニカの簡単な調律法」

5. 参加費：会員 1000 円、非会員 2000 円
当日 受付にてお支払いください。
修理工具セットは当日販売いたします。

6. 人 数：定員 70 名

(先着順 予約が必要です。)

7. 申込み先：高阪 他美子 FAX 078-743-0865

定員を超えた場合は参加お断りの連絡をすることがあります。

8. 問合せ先：研修部長 小林由美子

FAX 0798-22-1844

指導者の為の音楽基礎知識

2012 年 第 4 回研修会

1.日 時：2012年（平成24年）

11月の日曜日 14:00~16:30

2.場 所：未 定

3. 講 師：研修部長

4. テーマ：「指導者の為の音楽基礎知識」

公民館活動や地域での活動で指導をしている人、これから指導する人にこれだけは知っていてもらいたいポイントを説明します。どなたでも参加できます。

5. 参加費 6. 人 数 7. 申込み先 8. 問
合せ先 は第3回と同じ



関西ハーモニカ連盟 合宿交流講習会

日 時：2012 年 9 月 29・30 日（土・日）
場 所：大阪市立青少年センター（ココプラザ）
住 所：〒 533-0033
大阪市東淀川区東中島 1-13-13
電 話：06-6370-5427
宿 泊：新大阪ユースホテル
費 用：11,000 円（宿泊、4 食付き、コンサート出演料、講習料 4 回含む）

（日帰りの方は 講習料、コンサート出演料含めて 1 日 3,000 円）食事無し
募集人数：宿泊 80 名まで（4 人部屋）、日帰り
のご参加也大歓迎
募集開始：宿泊人員満杯なり次第締め切りとなります。日帰り者無制限
アクセス：新大阪 JR 線東出口より徒歩 5 分
日帰りの人：日帰りの人も朝食、昼食、夕食実費
で希望によりご用意出来ます。
集 合：9 月 29 日（土）11 時集合、

9 月 30 日（日）9 時集合
講 習 会：A 講座、B 講座、C 講座、D 講座より
3 講座まで選んで勉強します。
コンサート：30 日（日）の 13 時より、505 室で
コンサートを行います。
※原則として参加者全員出演して頂
きます。

※講習会の内容が少し変わるかもしれませんので
その点ご了承願います。



..... 切 取 線

合宿交流講習会 参加申込書

個人情報もれなく記入願います。

氏 名	男 女
住 所	〒
電 話 番 号	
宿 泊 希 望	参加費用 11,000 円（後日振り込み口座をお知らせします）
日帰り希望	希望日に ○ を 29 日、30 日 （一日 3,000 円 ）
30 日ハーモニカコンサートに参加して頂きますが、 後日申し込み用紙送付	
申し込み用紙を切り取って下記へ FAX でお申し込み下さい。教室単位またはグループで参加申し込みされた人は同室に割り振りますのでお申し出下さい。	
梁木 進 電話 072-284-8808、FAX 072-286-4890、mail su.hariki@glayva.net	

9月29日(土)				9月30日(日)			
▼	9:30	事業部スタッフ 集合		▼		ウォーキング & 散歩(自由参加)	
▼	10:00	受け入れ準備、打ち合わせ					
		受付開始		▼	7:30	朝食(食堂)	60分
▼	11:30	昼食(食堂)	60分			(飲み物は各自で注文とお支払い下さい。)	
		(16:00チェックインまで荷物は各自で管理)		▼	9:00	日帰りで参加する人の受付	
▼	12:20	講師の方は受付で講義室の鍵を受け取る				宿泊された人のcheck Out 10時まで	
▼	12:30	◇ A 講座		▼	9:30	◇ C 講座	
		(120分)	講師名 教室			(120分)	講師名 教室
		各自譜面台用意し、自分の希望の教室に行く。時間に遅れない。講座修了後は、各自、移動した机は元に戻す。忘れ物無いように	美術工房101			各自譜面台用意し、自分の希望の教室に行く。時間に遅れない。講座修了後は、各自、移動した机は元に戻す。忘れ物無いように	405/406号室
			斎藤寿孝				講師未定
							48席
			講師未定				505号室
							48席
			講師未定				505号室
							54席
			講師未定				701号室
							18席
			講師 未定			講師未定	703号室
							18席
	14:30			▼	11:30	(荷物は各自で管理して下さい。)	
▼	14:40	集合写真撮影(正面玄関前)					
▼	15:00	◇ B 講座		▼	11:30	コンサートの準備	
		(120分)	講師名 教室			スタッフ全員	
		各自譜面台用意し、自分の希望の教室に行く。時間に遅れない。講座修了後は、各自、移動した机は元に戻す。忘れ物無いように	美術工房101				
			斎藤寿孝	▼	12:00	昼食(食堂)	60分
			講師未定	▼	13:00	交流コンサート	
			講師未定				
			講師未定				
				▼	16:00	コンサート終了 解散	
			講師未定				
	17:00						
▼	17:00	入浴、夕食交流会準備					
▼	18:00	夕食交流会	食堂				
▼	20:00	ロビコンサート	9階ロビーで一般の宿泊客にハーモニカを聞かせる(希望者)				
▼	20:00	吹きまり大会	美術工房101でピアノに会わせて吹きまり(自由参加)				

第9回アジア太平洋ハーモニカ大会、クアラルンプール

吉村 則次

今年は、2年ごとに開催されるアジア太平洋ハーモニカ大会の開催年である。

ホームページによると、次のとおり開催される。

会 期：8月3（金）～6日（月）

会 場：Berjaya Time Square, Kuala Lumpur

1 Jalan Imbi, 55100 Kuala Lumpur

MonoRail Imbi Station すぐ

今回は、前回の1998年と異なり、街の中心のようです。ホテルも周辺に多くあるようです。

●大会の詳細は、www.aphf2012.com/ で

●クアラルンプールの案内は

マレーシア観光局大阪支局

550-0004 大阪市西区鞠本町1-8-2

コットンニッセイビル10階

TEL. 06-6444-1220 FAX. 06-6444-1380

www.tourismmalaysia.or.jp/

FAXで請求すると、無料で、返送料もなしで、クアラルンプールの地図、観光案内等を送ってくれます。

コンテストの年齢区分

幼児：6歳以下、児童A：6-8歳、

児童B：9-11歳、少年：12-16歳、

青年：17-21歳、成人：22歳以上、

高齢（シニア）：60歳以上

オープン：年齢不問

コンテストのカテゴリー

複音は「通常 normal」と「innovative」に分かれており、更に「通常 normal」は「無伴奏」と「伴奏つき」に分かれています。伴奏つきは、CD/MDもOK。

クロマチックは、年齢区分のみで、音楽の種類による区分（クラシック・ジャズの区分）は、なし。伴奏は、CD/MDもOK。

アンサンブルは、デュエット、トリオ、カルテット、クインテット、セクステット、グループ（7-15人）、オーケストラ・ハーモニカのみ、オーケス

トラ・ハーモニカ以外の楽器を含む、と詳細に分けられています。

また、今回は ELITE CHROMATIC HARMONICA SOLO というものが新設され、これは、課題曲によるコンテストが2回あり、最終は3人に絞られて自由曲を「マエストロ・コンサート」で演奏するというものです。

申し込み締め切り日

2012年3月31日 申し込み用紙は準備中ということで、まだ出ていません。

ELITE CHROMATIC HARMONICA SOLO の課題曲は、3月15日にインターネットに掲載する。

大体の時間表

初 日：8月3日（金） 開会式、アンサンブル / オーケストラのコンテスト

2日目：8月4日（土） ソロのコンテスト

3日目：8月5日（日） フォーラム（研修会・講習会等）、タレントタイムコンサート

4日目：8月6日（月） 午前 フォーラム 午後 閉会式

費 用

Festival Pass RM450

4日間の大会参加、記念品とギフト、開会式閉会式参加、コンテストへ見学（participate）等参加者全員が買う必要があります。

●コンテスト参加費 例

クロマチック及び複音ソロ シニア……RM35
成 人……RM70

エリート・クロマチック・ソロ……RM150

Innovative Tremolo Solo

年齢区分はオープンのみ……RM70

Maestro Concert Passを持っているもの……RM30-45

Talent Time Harmonica Concert……RM30-45

マレーシアの貨幣リングの交換レート 27-30円

過去のアジア太平洋ハーモニカ大会の 開催年と開催地

- | | |
|--------------------------------|-----------------------------------|
| 1 回 1996 台北 | 7 回 2008 中国・杭州 タオマオシャン小学校 |
| 2 回 1998 マレーシア
ペタリンジャヤ市民ホール | 8 回 2010 シンガポール
サンテック会議センター |
| 3 回 2000 ソウル オリンピック・ホテル | 9 回 2012 マレーシア
ベルジャヤ・タイムス・スクエア |
| 4 回 2002 厚木 厚木市文化会館 | 10 回 2014 韓国の予定 |
| 5 回 2004 香港 文化センター | |
| 6 回 2006 台北 国際会議センター | |

事務局便り

事務局長 村上博昭

2011 年第 5 回常任理事会実施報告

- 1、日時 2011 年 11 月 21 日
午後 6 時より
- 2、場所 大阪城ケアホーム
- 3、議題
 - (1) 定時総会招集・議案について
 - (2) 理事会・理事意見交換会について
 - (3) 役員全員改選について
 - (4) 各部局進捗状況について
 - ①第 22 回関西ハーモニカ祭り費用
 - ②中部ハーモニカ連盟との交流旅行収支報告
 - ③東日本大震災義捐金取扱い状況報告
 - ④研修部 2011 年度 実施報告
 - ⑤組織部 会員異動について

2012 年理事会 兼
第 3 回理事意見交換会実施報告

- 1、日時 2012 年 1 月 22 日
午後 1 時 30 分より
- 2、場所 愛日会館
- 【理事会】
 - (1) 常任理事選任について（総会資料参照）
 - (2) 定時総会に上程する議題の審議。
- 【意見交換会】

西日本ハーモニカコンテスト、ハーモニカ祭り、合宿交流会、研修会、機関紙など連盟全般亘り活発な意見交換が行なわれました。

今回の参加者は 17 名（理事 3 名（内 2 名は今回常任理事への昇任者）常任理事 14 名）

2012 年第 1 回常任理事会実施報告

- 1、日時 2012 年 1 月 16 日
午後 6 時より
 - 2、場所 大阪城ケアホーム
 - 3、議題
 - (1) 定時総会招集・議案について
 - (2) 理事会・理事意見交換会について
 - (3) 役員選任について（組織部補佐）
 - (4) その他
- 白鳥達夫特別顧問ご逝去に対する哀悼の意





☆☆ ハーモニカ カレンダー ☆☆

2012年2月18日現在 関西ハーモニカ連盟 編集局



月日	曜日	演奏者・演奏会の名称・他(敬称は略)	会場・お問合せ先
11月19日	土	関西ハーモニカポップス定期演奏会	吹田メイシアター
11月19日	土	岡 直弥コンサートとSPレコードに残されたハーモニカの名演奏を蓄音機で聴く会(中西久幸氏) ハーモニカの歴史と解説 吉村則次 記事参照	音楽サロン・ツバイチ
11月19日	土	中谷晃と和泉フィルハーモニカ ボランティア フェスティバル	アムゼモール イベント広場
11月20日	日	宇治橋クロマチック・複音コンサート	フリースペース喫茶 宇治日和
11月21日	月	常任理事会	大阪城ケアホーム
11月22日	火	大阪のれん 100 年会 もり・けん童謡トークコンサート	大阪 花外楼北店
11月26日	土	昭和レトロコンサート (P) 田中準子 (H) もり・けん	大阪堂島・中央電気倶楽部
11月27日	日	岡 直弥 吉村 則次 等	京田辺市上方会
11月29日	火	寺村安雄	「KO-HI-KAN」堺市南区御池台店
12月 3日	土	梁木 進による複音ハーモニカ公開レッスン 初級・中級	新大阪ココプラザ
12月 4日	日	徳永延生	生駒市北コミュニティセンター ISTA はばたきホール
12月 8日	木	南 里沙 ウクライナ国立キエフ交響楽団コンサート モンティのチャルダッシュを演奏	いずみホール
12月10・11日	土・日	三木楽器大丸店主催 年忘れスペシャル 2 days コンサート 土曜: 田中祥雄、岡直弥、宮田薫 等 日曜: 吉村則次、梁木進、南里沙 等 一般参加の「好きですハーモニカコンサート」も開催	大阪本町 三木開成館ホール
12月11日	日	寺村安雄合同クリスマスハーモニカコンサート	堺市東文化会館(南海電車、北野田駅前)
12月13日	火	寺村安雄 大阪市中央区南大江校区独居老人クリスマス会 主催: 大阪市中央区南大江校区福祉協議会	南大江会館
12月15日	木	中谷晃とアンサンブルたんぼ 大阪市天王寺区生涯学習地区懇親会	真田山幼稚園
12月17日	土	第1回日本ハーモニカ芸術協会 複音ハーモニカコンクール 本選会	東京 虎ノ門 ニッショーホール
12月17日	土	関西学院大学 ハーモニカソサイアティ 第48回定期演奏会 Story	尼崎アルカニックホールオクト
12月22日	木	特別顧問 白鳥達夫氏 逝去	12月26日(月) 大阪南教会で告別式
12月23日	金・祝	徳永延生教室発表会	ライブ・スポット・アロー
12月24日	土	東日本震災支援 クリスマスイブ「ふんふん」コンサート もり・けん (H)、小林陽子 (歌)、萩原諤子 (P) 他	中央電気倶楽部
12月25日	日	お笑い神事 もり・けん ハーモニカ演奏	枚岡神社
12月25日	日	寺村安雄 サンデートワイライトコンサート 第2回迷人達の集い 主催 MNJ企画	大阪歴史博物館(講堂) 大阪市中央区大手前4-1-32
2012年 1月 8日	日	梁木 進による複音ハーモニカ公開レッスン 中級・上級	新大阪ココプラザ 問 梁木 072-284-8808
1月 8日	日	12:30 クロマチック吹きまくり会	クレオ大阪中央セミナーホール
1月10日	火	岡 直弥 ABCテレビ おはようコール 出演 記事参照	
1月11日	水	もり・けん童謡の世界トーク&コンサート	箕面市サンプラザ大ホール
1月14日	土	昭和レトロ コンサート (H) もり・けん、(P) 田中準子	大阪堂島・中央電気倶楽部
1月14日	土	中谷晃 堺市いづみ健老大学 音楽教養講座 演奏	泉ヶ丘センタービル 3F ホール
1月14日	土	寺村安雄 ボランティア新春祝賀会	池田市五月山児童文化センター
1月16日	月	常任理事会	
1月20日	金	18:40 南 里沙 NHK 神戸 生放映	
1月22日	日	理事会・理事意見交換会	愛日会館

月日	曜日	演奏者・演奏会の名称・他(敬称は略)	会場・お問合せ先
1月22日	日	あつぎハーモニカコンサート 2012 ゲスト 南 里沙	厚木市文化会館大ホール
1月28日	土	南 里沙 コンサート 主催 いずみおやこ劇場	堺市 サンスクエア堺
1月30日	月	常任理事会	
2月 1日	水	FIHジャパンコンテスト 募集開始	
2月 1日	水	立命館大阪オフィス講座 もり・けん 日本の歌「童謡」が育むもの	立命館大阪オフィス
2月 4日	土	大切にしよう日本の童謡 もり・けん	甲子園地区コミュニティセンター
2月 4日	土	梁木 進による複音ハーモニカ公開レッスン 初級・中級	新大阪ココプラザ
2月 4日	土	徳永延生 無料	城東区 ベガス・デザイン・ギャラリー
2月 5日	日	もり・けん 童謡コンサート	カルチャープラザ延岡多目的ホール
2月 9日	木	もり・けん 大阪天満橋ロータリークラブコンサート	ヒルトンホテル大阪
2月11日	土・祝	定時総会	北京料理 徐園
2月19日	日	白鳥達夫氏を偲ぶ会 有志主催	大阪市中央区キャッスルホテル
2月19日	日	もり・けん童謡トーク&コンサート	養父市立大屋小学校講堂
2月24日	金	日本ハーモニカ芸術協会関西支部連合会コンサート 申し込み締め切り	
2月24日	金	もり・けん 母親のための童謡コンサート	枚方市さだ生涯学習センター
2月25日	土	クロマチック吹きまくり会	中央区天満橋 AMZ
2月26日	日	ソフィア堺ハーモニカアンサンブル 堺市金岡公民館祭り	堺市金岡公民館
2月26日	日	第2 回阪奈ハーモニカ協議会発表会	生駒市中央公民館サンホール
2月26日	日	梁木 進による複音ハーモニカ公開レッスン	新大阪ココプラザ
2月27日	月	常任理事会	
2月29～ 3月5日	水～月	もり・けん沖縄ツアー 16th	久高島小中学校(沖縄県倫理法人会)、大謝名幼稚園など 10 か所
3月 2日	金	中谷晃と和泉フィルハーモニカ 堺めぐみ保育園ひなまつり演奏	堺市東区堺めぐみ保育園
3月10・ 11日	土・日	絆をむすぼう もり・けん 寺村安雄出演	天王寺区上本町 ギャラリー・ピネ
3月11日	日	矢木秀行 魅惑のクロマチックハーモニカ	堺市博物館視聴覚室
3月17～ 25日	土～日	もり・けんアラスカ交流ツアー	アラスカ大学 他
3月18日	日	岡直弥 / 竹内海人コンサート	奈良市 無庵
3月20日	火・祝	梁木 進による複音ハーモニカ公開レッスン 斎藤寿孝先生による 奏匠塾	新大阪ココプラザ
3月25日	日	梁木 進 ココプラザ教室全員参加の ハーモニカコンサート	新大阪ココプラザ 2F
3月31日	土	昭和レトロコンサート (H) もり・けん (P) 田中準子	大阪堂島・中央電気倶楽部 問 心スタジオ
3月31日	土	FIH ジャパンコンテスト応募締め切り	
3月31日	土	アジア太平洋大会 2012 クアラルンプール 申し込み締め切り	
4月 1日	日	第9 回西日本ハーモニカコンテスト 募集開始	問 事業部長
4月 4日	水	寺村安雄 日本音楽家ユニオン バラエティーコンサート 13:00-15:30 2,000 円	アサヒスーパードライ 大阪市北区梅田新道四ツ辻角地下 1F TEL06-6362-3128
4月 7日	土	寺村安雄 桜まつり 14:00~ 無料	蜂田神社 堺市中区八田寺 524 TEL072-271-1355

月日	曜日	演奏者・演奏会の名称・他(敬称は略)	会場・お問合せ先
4月 7日	土	梁木 進による複音ハーモニカ公開レッスン 初級・中級 1,000 円 9:30~15:00	新大阪コプラザ 問 梁木 072-284-8808
4月 8日	日	花見コンサート 吉村則次ほか有志 参加自由(演奏されるかは要事前連絡) マイク、MDあり	堺市浜寺公園 中央噴水近く 問 吉村
4月12日	木	中谷晃ライフカレッジハーモニカ教室開講	堺市泉ヶ丘駅前パンジョ 5 階
4月14日	土	琵琶湖吹きまくり会 12:00 500 円	大津市膳所公園野外ステージ 申し込み 楠亀 0748-32-6610
4月15日	日	13:00/14:00 南 里沙 1000 円+飲み物	梅田 ロイヤルホース 問 ロイヤルホース 06-6312-8958・9
4月17日	火	19:30/21:30 ジャズハーモニカの夕べ 辻晋哉	梅田 ロイヤルホース 問 ロイヤルホース 06-6312-8958・9
4月21日	土	日本ハーモニカ芸術協会 総会とコンサート	東京 港区 ニッショーホール
4月22日	日	全日本ハーモニカ連盟フォーラム	東京 両国 第一ホテル両国
4月30日	月・祝	第9回西日本ハーモニカコンテスト 募集締め切り	
4月30日	月・祝	ピクニックハーモニカコンサート 11:00~ & 13:00~	河内長野花の文化園 問 梁木 072-284-8808
5月10日	木	生駒小さな親切の会もり・けんコンサート	
5月13日	日	エコーズ六甲 ハーモニカコンサート	神戸ファッション美術館 オルビスホール
5月13日	日	連盟研修会 佐藤秀廊の演奏 S P レコード等 研修会案内参照	問 研修部長
5月19日	土	香芝市保育協議会 もり・けんトーク & コンサート	問 H・U・N 企画
5月19日	土	関西ハーモニカポップス友の会 ハーモニカコンサート 出演者募集中	クレオ大阪東 問 梁木 072-284-8808
5月20日	日	梁木進 ハーモニカ教室合同発表会	大阪狭山文化会館
5月21日	月	常任理事会	
5月26日	土	昭和レトロコンサート (H) もり・けん (P) 田中準子	大阪堂島・中央電気倶楽部 問 心スタジオ
5月30日	水	第15回 楽しいハーモニカコンサート 12:30 開園 12:45 開演 (記事参照)	茨木市立男女共生センター WAM ホール
6月 1日	金	群馬県女性保育園長会 もり・けんコンサート	問 みどり市・笠懸いずみ第二 保育園 0277-46-7581 斉藤
6月 3日	日	日本ハーモニカ芸術協会関西支部連合会コンサート	堺市 榎(とが)文化会館
6月 3日	日	F I H ジャパンコンテスト決勝ライブ	東京 全電通ホール
6月10日	日	プカプカバンド 15 周年記念コンサート 13:30~ 無料	富田林市 すばるホール 問 岡谷 0721-28-5071
6月17日	日	徳永教室発表会 入場は無料	阪急武庫之荘ライブ・スポット・アロー 問 徳永延生
6月23日	土	午前 千葉・国分子どもの家 もり・けんコンサート	問 市川市国分子どもの家 047-373-1481
6月23日	土	午後 埼玉・いのちの講演会 もり・けん	川口市総合文化センター 問 吉沢 090-7814-2920
6月30日	土	2012 童謡伝道師の集い	大阪城北詰 太閤園 問 H・U・N 企画
7月 8日	日	連盟研修会 テンホールズ 研修会案内参照	問 研修部長
7月14日	土	京都いのちの講演会 もり・けん	問 京都母親の会 松田 075-621-1226
7月15・ 16日	日・ 月(祝)	童謡ウォーク 高野山林間学舎	問 H・U・N 企画



月日	曜日	演奏者・演奏会の名称・他(敬称は略)	会場・お問合せ先
7月21日	土	あすなろ倶楽部 もり・けんコンサート	大阪城北詰 太閤園 問 KEC 松尾
8月3～ 6日	金～月	アジア太平洋ハーモニカ大会 クアラルンプール 記事参照	クアラルンプール Aphf2012.com/ 問 吉村 072-251-9398
8月 4日	土	昭和レトロコンサート (H) もり・けん (P) 田中準子	大阪堂島・中央電気倶楽部 問 心スタジオ
8月17～ 24日	金～金	もり・けんモンゴルツアー	問 風の旅行社 高嶋
8月25日	土	第9回 西日本ハーモニカ・コンテスト 決勝ライブ	堺市 サンスクエア堺 問 事業部長
8月25～ 29日	土～水	もり・けん屋久島ツアー	問 H・U・N企画
8月30～ 9月2日	木～日	もり・けん鹿児島甕島ツアー	問 H・U・N企画
9月 9日	日	連盟研修会 複音ハーモニカの調律 鈴木楽器販売 研修会案内参照	問 研修部長
9月12～ 19日	水～水	日本モンゴル交流 40 周年コンサートツアー もり・けん、(アルパ) 内海淳子ほか	問 風の旅行社 高嶋
9月22日	土	西光寺コンサート もり・けん、黒田クロほか	大阪・あびこ・西光寺 問 西光寺 的場 06-6691-6908
9月29・ 30日	土・日	連盟 合宿交流講習会 22 ページ案内参照	新大阪コプラザ 問 事業部長
9月30日	日	19:00～ もり・けん 月見コンサート	大阪・平野 全興寺 問 全興寺 06-6791-2680
10月21日	日	吉村教室合同発表会	堺市東文化会館フラットホール 問 吉村 072-251-9398
10月27・ 28日	土・日	関西ハーモニカ連盟ハーモニカ祭り	神戸ファッション美術館 オルビスホール 問 事業部長
11月10日	土	中谷晃と和泉フィルハーモニカ 第7 回定期演奏会	和泉市コミュニティセンター 多目的ホール (350 席)
11月11日	日	堺自由の泉大学クロマチックコース 堺市芸能百華	堺市民会館大 問 吉村 072-251-9398
11月11日	日	NHK 神戸マリンハーモニー 第9 回ハーモニカ発表会	神戸中華会館 東亜ホール 問 佐良 078-987-2135
11月17日	土	垂水ハーモニカ友の会・第8回発表会	垂水レバンテ大ホール

スペースの関係でハーモニカを H と表示している場合があります。

入場料を記載してあるもの以外は、原則入場無料ですがそうでないものもありますので、主催者に確認ください。連盟研修会は、会員 1,000 円、会員外 2,000 円です。

● 問い合わせ先: 当連盟の各部局長の連絡先は、表紙裏ページをご覧ください。

徳永延生 (特別顧問、クロマチック奏者)06-6934-7266
 中谷晃と和泉フィル H.....0725-56-2907
 クロマチック吹きまくり会 小林善隆.....0798-66-7667
 日本ハーモニカ芸術協会関西支部連合会 後藤貞男.....0724-41-0552
 三木楽器心斎橋大丸店 福井・寺田.....06-6244-5881 FAX 06-6244-5899
 H・U・N企画06-6352-8005 FAX 06-6353-1393
 心スタジオ 赤池.....080-3793-7353 FAX 06-6863-1333



譜面不要!!

4・5歳児 ハーモニカで大合奏 兵庫 & 高知

編集局長 もり・けん



幼児からのハーモニカ・12年の歴史

兵庫 夙川プリスクール

12月10日(土)第33回希望祭を尼崎市アルカイクホールで、見せてもらいました。各演目では、合奏・合唱・演劇・日本舞踊と、日々の練習の成果を発表し、温かい拍手を頂いて、園児も嬉しそうでした。ハーモニカでは、年中さんが「聖者の行進」年長さんが「ドレミの歌」を合奏、子どもたちの成長の姿を見てきました。

また、12月27日には園に伺い、「希望祭頑張ったね」と、お返しの、年忘れコンサートをしました。

渡辺有祐園長のブログから。

もり・けんさんは、童謡の素晴らしさをハーモニカで伝える為に、全国各地を周っている方で、何より子どもたちにハーモニカの良さを伝えたいという気持ちが、音色に乗っています。小さい子も口をポカンと開けて聴き入っている

姿は何とも可愛いくて、いい音が耳に入ってるな～と嬉しくなります。子どもたちへの吹き方の指導も、楽しく分かりやすく伝えて下さるので、難しい3重奏のレッスンもみんな一生懸命吹いていました。プリスクールではハーモニカを年中から取り入れています、みんな上達がとても早く、もり・けんさんは「年長さんで思い出のアルバムが吹けるのはすごいね!!」と驚いていました。

また来年、もり・けんさんに褒めて頂けるように、もっと子どもたちが音楽を好きになるように、これからも取り組んでいきたいと思ひます。

2日間で5コンサート

高知 平成学園(ひまわり幼稚園・あとむ幼稚園)

12月14日から16日にかけて、高知の平成学園(大野香葉美園長)に行きました。

- ①あとむ幼稚園まごまごサークル（祖父母対象）
- ②子ども対象のコンサート
- ③両園の先生、PTA 対象のハーモニカ講習
- ④ひまわり幼稚園まごまごサークル
- ⑤子ども対象のコンサートに、園長が会長を務める高知東倫理法人会のモーニングセミナーでも早朝講演させていただき、2泊3日で6講演をこなしました。

大野芳絵さんのブログから。

あとむ幼稚園・メロンさんは、お歌を年長さんなりの情感を重ねて歌い、その後ハーモニカで童謡を演奏、よい子さん達の発表に続いて、日本全国、そして海外でご活躍中のハーモニカ奏者・童謡伝道師のもり・けん先生による、講演＆ハーモニカ演奏。貴重な大脳生理学のお話や、意外と知らない童謡のあれこれ…など、とっても勉強になり、あっという間に2時間が過ぎていきました。

ハーモニカ奏者、童謡伝道師のもり・けん先生をお迎えして開催した、ひまわり幼稚園・まごまごサークル。もり・けん先生の講演では、おじい様・おばあ様のハー

モニカ持参率の高さに、私ビックリ！ まずもり・けん先生のハーモニカに合わせて童謡を歌い、つづいて、一緒にハーモニカ合唱。すごい！おじいちゃん、おばあちゃんによる3重奏では、



↓ 懐かしさがこみあげてきているおじい様・おばあ様も…。これを機会に、おじいちゃん・おばあちゃんのハーモニカサークルができるかもしれません。その時は、皆様のご参加をお待ちしております。

46 名が新年演奏 クロマチック吹きまくり会

吉村 則次



西宮市の小林善隆氏が主宰している「クロマチック吹きまくり会」、2012年の第1回はミニ・コンサートとして、1月8日曜日、四天王寺夕陽丘のクレオ大阪中央で開催された。なんと出場者は46名。

「クロマチック吹きまくり会」は、だいたい年4回開催してくれており、多くはJR西宮駅前のフレンテ西宮で、たまには他の会場を利用して開催されている。去年はライブハウスで開催さ

れたこともあった。誰でも、僅か1000円で参加することができるもので、ハーモニカの普及発展に大きく貢献しており、感謝感激。次回は2月25日天満橋のAMZにて。



聞くだけでヒーリング! ストレスは音楽のチカラで解消

吉村 則次

掲題は、あるCDのチラシの受け売りではある。

「音楽を聴くことにより、脳波や脈拍、血圧や筋電位など、さまざまな自律神経指標に変化が起こります。私自身、研究を始めるまでは、音楽がこれほど体と心に変化を及ぼすとは予想もしていませんでした」と語るのは、心療内科医の牧野真理子先生…。

『同質性の原理』といって、その時の気分にあった、自分が今一番聞きたいと思う音楽を聴くと、爽快感や疲労回復感が増し、不安やイライラが軽減するというデータがあります。」

私が、ハーモニカの音を聴くとそういう感じになるのは、そういうものかと思う。

枚方ハーモニカ同好会が表彰状を頂きました!!

枚方ハーモニカ同好会会長 中村 逸男

去る12月3日、「枚方市社会福祉協議会」の60周年記念式典において永年地域社会へのボランティア活動を通じて、社会福祉に多大の貢献をした功績により、感謝状を頂きました。

枚方市長はじめ関係者約250名の参列の下、ボランティア21団体の代表として、壇上で表彰状を授与して頂きました。

枚方ハーモニカ同好会は発足して22年、今後も25年、30年と長く続けられる様になんぼって参ります。



村上先生を囲む同好会会員



2012年2月4日(土) 大阪市城東区
「ペガサス・デザイン・ギャラリー」
にて当連盟特別顧問の
徳永延生氏が演奏

心なごむ絵画や美術小物の中、美術に関心のあるお客さんの前で演奏されたことは、ハーモニカ普及発展のために素晴らしいことです。伴奏はピアノの多田恵美子さん。

吉村 則次



横井久子

うぐいすの 初音に合わせて ハーモニカ
 ハーモニカ しばらくご無沙汰 風邪を引き
 ハーモニカ 下手でも気弱は とんで行け！
 ハーモニカ スムーズに吹けず あきら諦め切れず
 ソロ舞台 意気揚々とは 思いだけ
 ハーモニカ レッスン日には 心うき／＼
 ハーモニカ 只ひとすじに マイウェイ

島本壽義

定年後 挑んだハーモニカ 一年生
 ハーモニカ 復習不足を 見破られ
 百均の ハーモニカだけど 意地がある
 乳飲み子が ママ呼ぶ泣き声 ハ調のラ
 駄々っ児に ハーモニカ持たすと 微笑んだ

ハーモニカ テレビに3人登場

吉村 則次



石橋靖英（奈良市）2011年12月22日
 毎日テレビ 16:00 ころ ちちんぷいぷい
 昨夜のシンデレラ



岡 直弥（四條畷市）2012年1月10日
 朝日テレビ 5am おはようコール 約5分

ハーモニカがテレビで取り上げられると
 うれしい。私が知っている限りでは、過去3ヶ
 月に次の通り3件放映された。



南 里沙（宝塚市）2012年1月20日
 NHK 神戸 ジャズライブ KOBE 18:40 生
 放送約10分 NHK 神戸のため、大阪では
 見られなかったが、後でNHK-KOBEのホー
 ムページに載せられていました。「黒いオル
 フェ」と「Love Come Back to Me」を演奏。

1+1=2、1×10=10ではない！

ただし音の話

吉村 則次

2人が、同じ楽譜でハーモニカを吹いたら、1人で吹くときの2倍の音量になるのか。

10人で合奏したら、耳をふさぎたくなるくらい大きくなるのか。

そうではないことは、よくご存知のとおりです。ミルク2杯を大きなコップに入れると2杯分になるのとは話しが違う。もし2人が演奏する場合、1人で演奏するのに比べ倍の音になるのなら、録音するときにはヴォリュームを2分の1にしなければ、音が大きくなり過ぎて音質が変質してしまうはずだ。

故大場善一氏の「器楽合奏への五項目」によると、「人数を倍にしても5%程度しか増えません」とあります。

これによると、2人で1.05倍、4人で1.10倍、8人で1.16倍、16人で1.22倍、・・・ということになります。

2人が同じ音を同じ強さで出しても、その2個の音は合体はせずに、それぞれが個別の音として出て、聞く人の耳に入ってくるからなのかと思います。同じ楽器でも吹く人によって音質は違うし、音の大きさも違うし、音が来る方向も音の遠さも違うし。

1+1は、2ではなく1+1。1×10はいつまでたっても1+1+1+1+1+1+1+1+1+1。それぞれが異なる音なので合計にはならない。

しかし、10人のユニゾン（同じ高さの音で演

奏する）の合奏で9人が正しく吹き、1人が間違った場合、その間違いには気がつきます。その間違った音は、9人の正しい音の中に埋もれてしまうことはありません。ご注意ください。

同じように、演奏の会場で、大きな音の演奏の中で、だれかがこそそと話をしたり、ビニールのレジ袋から鈴を取り出すとすると、自分では人に聞こえないと思っていても、それも他人には聞こえます。ご注意ください。

カクテルパーティ効果とか、コンコース効果といわれるものがあります。やかましい立食パーティの中、駅の騒々しいコンコースの中でも、2人があまり困難を伴わずに話が出来ると、いう事実。これも目が相手を見ているから出来ることであって、これを仮に録音して後で聴くと、聞いたものではありません。この事実も、音楽を演奏したり聞いたりするときに、考えてみてください。

1人の人が力強く（フォルテ）吹くのと、静かに（ピアノ）吹くのは、確かに音の力は異なります。

しかし、弱々しい小さい音を、PAを使っていくら大きくしても、力強い音にはならないし、力強い音を、PAで小さくして聞いても、やはり弱い静かな音にはならず、力強い音のままであることを、我々は認識しておかなければならないと思う。

阪奈ハーモニカ協議会のハーモニカ発表会の記事がwebに

村上 博昭

地方情報誌「ウーマンライフ web」版が2月26日阪奈ハーモニカ協議会のハーモニカ発表会の記事を掲載されました。

検索法

ウーマンライフ web /
おんなを楽しむ新聞 ウーマンライフ web 版 /

奈良 /
奈良北和版 /
最新ニュース トピックス
地域トピックス 文化 で「阪奈ハーモニカ協議会が 210 名による合同発表会」の見出しを探す /



ハーモニカ振興会指導員資格講習会を終えて

大石喜一郎

昨年 ハーモニカ振興会から委嘱されて、6月より10月まで5回10時間に亘って公認指導員資格の受験講習を行いました。受講していただいたのは、各地の教室でいろいろな先生から永年ご指導を受けた皆さんであり、ベテランの方々でしたから、演奏技術的にはさすがと思わせるレベルでした。

受験目標が6級の人は振興会教本の初級・中級・上級を中心教材として、中学・高校の教科書に記載されている楽典の説明を含めて4時間行いました。その後は過去の出題をとりあげた実践研究と模擬問題に4時間かけ、更に課題曲と指定曲の実習に2時間をかけて万全の準備を行いました。5級を目指した人には研究課程や多少の音楽理論もおさらいしてもらいました。

課題曲や指定曲はCD伴奏に合わせた演奏となるので、無伴奏演奏に慣れていない人にはメロディスタートのきっかけをつかむことや、テンポや繰り返しの制約があつて硬くなった面もありましたが、自宅で十分練習され試験直前には、

なんら問題を感じない域に達していました。

皆さんが苦勞されたのは、『初見演奏』だったようでした。こればかりは予習のしようもなく、模擬的に作った問題で練習してもらいましたが、未知な状態で楽譜だけを頼りに演奏することには困難を感じた人が多かったようでした。読譜の練習機会が少ないことを痛感したことでした。

試験日にはプロの楠 光恵氏が来阪され、審査してくれました。審査講評は懇切を極めたもので、受験者一人ひとりの演奏にそれぞれ数項目からなる評価基準に基づいて評点を付け、かつ丁寧なコメントを記述してあつて、受験者が後日反省し、更なる向上を図る時に参考になるものでありました。まことに審査員の実力を如実に見る思いがしました。

審査の結果は、全員が無事認定をいただき、認定書と公認看板を手にすることができました。受験された皆さんのご努力もさることながら、ここまでご指導くださった諸先生に、あらためて敬意を表する思いがしました。



南里沙さんがウクライナで演奏

吉村 則次

南里沙さんが4月11日にウクライナのリヴィウ市国際交響楽団と同地で演奏をするとのこと。関西のハーモニカ演奏家(同女は、兵庫県宝塚市在住の20歳代の女性)がこのような活躍されるのを見ると嬉しい。

最近では、毎日のようにあちこちで演奏をされているようで、昨年は中国上海で、今年に入ってから「あつぎ」や堺市でもコンサートを開かれた様子。

写真は2012年1月22日
あつぎハーモニカコンサートにて



「年賀辞退申しあげます」は淋しい 年賀状で、ハーモニカ愛好者の絆を深めよう

吉村 則次

正月になると多くの年賀状が交換される。私もハーモニカの友達を中心に相当数を出し、また受け取る。

しかし、その中で「今後、年賀辞退申しあげます」というのがあると、非常に淋しい。

ご高齢または健康上の理由で、年賀状を書くのもむずかしくなり、受け取るだけということが心苦しくなるので、そうされるものと思うが、せめて今後も受け取りだけでもしていただきたい。出したほうでは、その返事が来るか来ないかは気にしないから、と思う。(何事も見返りを求めると、人生が暗いものになる。)

年末には、喪中はがきと称して、多くの方から、家族の不幸が伝えられる。こちらから毎年年賀状を出しているからである。また、たまには、本人が死亡したと、家族の方から喪中はがきが来る。今回、私は4人の友人を失ったことを知った。これにはこたえる。

ゆうびん会社の発表でも、年賀はがきの売り上げは毎年減少しているとのこと。メール時代、インターネット時代になって、年賀状を出さないかたが増えていると聞く。

パソコンやメールやインターネットの弊害の

一つと思うが、字を書くということそのものを、やりたくないというかたが増えている。会報に積極的に原稿を出すかたも少なくなっている。

だんだん、人と人の繋がりが薄くなって行くのを感じる。「個人情報保護法」も大きな影響を与えていると思う。人の住所や電話番号、ご職業・ご家族の状況等を教えること、尋ねることを「悪」であるというように感じさせる法律である。

年賀状を出していると、細い糸でも、最低「人の繋がり」は続く。住所の変更や、電話番号の変更や動向が分かる。ハーモニカの活動も家族の状況も分かる。お会いしたときには、お互いに笑顔を交換して、親しく話しかけることができる。万一何かがあったら、家族の方から知らせが来る。年賀状を止めると、その方との繋がりは完全に切れる。

ハーモニカ愛好者の間だけでも、年賀状を続けたいと思う。自分も「今後、年賀辞退申しあげます」と出さなければならぬような状態にならないように、気をつけたいと思う。

「年賀状 一年に一度、新年祝賀の挨拶を交わし、互いの消息を確認して多幸を祈る」(童謡伝道マガジン、ふんふん、2012年1月号)

第15回楽しいハーモニカコンサート

開催のご案内

関西ハーモニカフレンズ 事務局長 大石喜一郎
茨木市新郡山 2-31-35 Tel 072-641-2087

立春をすぎても 花の便りはまだまだ遠いようです。皆様のハーモニカライフは、一段と輝きを増しつつある頃と拝察申し上げます。

さて 毎年開催しております『楽しいハーモニカコンサート』も、第15回を迎え 下記の様に実施しますので是非 ご出演ください。日ごろの練習の成果をご披露くださいますよう、出演の申し込みをお待ち申し上げます。

と き：平成24年5月30日(水)

12:30 開場、12:45 開演

第1部飛び入り、

第2部ハーモニカコンサート

ところ：茨木市立男女共生センター

B2F WAM ホール

茨木市元町4番7号

電話 072-620-9920

♪ ハーモニカが上達するための大切なこと (47) ♪

全日本総合音楽院・院長 世界ハーモニカ連盟日本支部 (F・I・H) 役員 池田 輝樹

前回に引続き述べます。

前号 4) の続き。出来れば発表の1年ぐ
らい前に曲目を決めて、ゆっくり練習
すること。

私が主催しております全国幼児リード器楽合奏発表会 (第 48 回、2012 (平成 24) 年 2 月 5 日 (日) 日比谷公会堂、AM9:40-11:30) の出演の方々は大体 1 年ぐらい前に曲目を決めております。ピアノや電子オルガンやアコーディオン伴奏の先生方等です。

選曲につきましては他述したいとおもいますが、選曲は大変重要なことです。発表会に出演するには、暗譜が当然のことですので、何回も何回もくりかえして練習をする中に自然に覚えます。

5) 人前で演奏する時は、自分の持っている大体の実力の 8 分目ぐらい以下の曲が良いと思います。

勿論、例外もあります。自分の持っている実力を知ることが大変大切なことです。

演奏するのに、なんとかやっというような曲は、ステージで緊張がありますので、ゆとりのある演奏は出来ないと思います。ましてや人を引きつけるというようなことも出来ません。

6) 強弱 (*f*、*mf*、*p*、 $\lt$ 、 $\gt$ 、等) や、発想記号 ($\gt$ 、 $\smile$ 、 $\dot{\smile}$ 等々) によく気をつけることです。

楽譜に詳しくは書いてない場合も多々ありますので、CD や DVD 等もよく聞いて、そして良い解釈をすることです。大変大まかにいいますと、全部ではありませんが曲のまんなか過ぎぐらいから山場というものがあって、最高潮に達します。*ff* 等の前は弱くすると *ff* が効いて

きます。また、全部とはいませんが旋律が上っているところはだんだん大きくなって、旋律が下がっているところはだんだん弱くなります。

指揮者によっては、合奏スコア (総譜) への書き込みでスコアが真黒になっている時もあります。

7) 曲想や速度等々にもよく注意することが肝要です。

歌の場合だと歌いやすい速さがあります。ゆっくりした曲でも、おそくしすぎて歌う場合に苦しくなることもあります。

私は若い頃 (昭和 30 年前後頃) に NHK の「のだ自慢コンクール」の伴奏を長いこと依頼されておりました。(帯広市 NHK が特に多かったです。アコーディオン伴奏でした。) その頃は現在のように楽団の伴奏ではなく、アコーディオン 1 人きりでした。ピアノ伴奏もありましたが、大抵、アコーディオン伴奏が大半を占めており、午前 10 時頃前後から夕方頃まで、たくさん的人数をこなしました。

当時は申込んだ方はほとんど全部出場させてあげていたようです。曲目も打合せなしで、NHK の係りの方もたくさんいて、どんどん後から後から楽譜 (全部、初見) を譜面台に置いてこなしました。節のはずれた方等には旋律を移調して上げ下げしたり、また速さも合わせてあげました。私自身、大変良い勉強になり、終生忘れ得ぬ思い出として残りました。

また、これも若い頃ですが、ダンス・ホールに楽団のバンド・マスターとして出演したことがありましたが、ダンスの伴奏が主なので速度は大変うるさくいわれました。

また、これはクラシック等にも多いのですが、tempo rubato や Agogik なども充分に注意したいものです。



ドレミちゃん
© 全日本総合音楽院 2011

8) CD や DVD 等もよく見聞きすること
も大変大切だと思います。

出来れば同じ曲（例えば、ハンガリー舞曲第6番等々）でも、指揮者や演奏者（オーケストラ等々）の違う同じ曲を数種類聞くと大変良いと思います。

私が現在指導しております、母親達によるリード合奏団が来年の発表会に向けて練習しています。HOLSTの組曲「惑星より木星」や Louis Prima の「SING, SING, SING」等は注意しているオーケストラや楽団によって、ずいぶん違います。いろいろな演奏団体のものを多く聞けば聞くほど、演奏する曲に対するいろいろなことが自然に身についてきます。

リード合奏とはいってもハーモニカ、アコーディオン、鍵盤ハーモニカ、等のリード楽器が中心にはなっておりますが、曲目によって、フルートやユーフォニウムやアルトやテナーのサクソフォンやジャズ・ドラムもが加わることがあり、大変優れた合奏をしております。

前とくらべて最近は音楽的なレベルが全般的に上ってきており、中学・高校等でプラス・バンドやオーケストラにいた方や、また、音楽大学出身の方々もたくさんおります。

以前は音符の初歩から教えるなくてはならず、大変苦勞をしておりましたが、最近はその点教えるのに大変楽になりました。

今回は以上ですが、この続きは次回述べたいと思っております。

「モニカさんのハーモニカ」

ハーモニカに関する本、スーパーマーケットのブックフェアで発見

吉村 則次

ハーモニカ愛好者として、ハーモニカの記述がある本があれば必ず買う。しかし、ハーモニカに関する書籍は非常に少ない。

私の家の近くの大手スーパー・イオンの「自由価格本フェア」で、たまたま偶然に、いとうひろし作「モニカさんのハーモニカ」という、幼児向けの本を見つけた。

15年前の1997年7月初版発行、発行所は株式会社あかね書房（東京都千代田区西神田3-2-1、電話03-3263-0641）、価格900円。



有名なハーモニカ奏者のモニカが、楽器自身が出す音ではなく、自分の音を探しに旅に出る、という内容で、幼児向けの本とはいえ、内容は、我々大人のハーモニカ愛好者でも考えさせられるものである。

古いハーモニカの SP レコードと蓄音機は生きていた

吉村 則次

2011 年 11 月 19 日土曜日午後、大阪市北区大淀南にある「音楽サロンつばいち」というところで、「岡直弥クロマチックハーモニカコンサート / SP レコードに残されたハーモニカの名演奏を蓄音機で聞く」というハーモニカ・コンサートが開催された。

当日は、関西ハーモニカポップス合奏団の定期演奏会に行くつもりでもあったが、後半の SP レコードコンサートには「ぜひ」という気持ちが働き、行くことにした。

私もクロマチック・ハーモニカの録音物のコレクターで、LP、CD、VHS 等を 700 余り所有しているの、同好のかたが関西におられるのを知って、非常に嬉しく思い、お会いして、懇親を深め、情報を交換したいと思った。

昭和 10 年代に、私の家（当時西宮市 JR 甲子園口近くに住んでいた）には、蓄音機というものがあり、父が SP レコードを聞いていた。しかし、ハーモニカのレコードというものはなく、多分いわゆる「洋楽」といわれるものだったと思う。いろいろな事情により、その蓄音機というものも、レコードというものも失われ、その後 60 余年間、SP レコードというものを聞いたことがなかった。ましてやハーモニカの SP レコードは見たことも聞いたこともなかった。

当日、担当の中西久幸氏が持って来られた蓄音機は 2 台で、うち 1 台は 60 年余前に私の家にあったもの（犬のマークのビクターのもの）と同じものと思われた。



若い方は、SP レコードというものをご存知ではないと思いますが、昭和 23 年（1948 年）に LP が出現するまでは、唯一の録音方式であり、片面に 3~4 分しか録音することができず、また針をたびたび替えなければならない不便なものであった。

5 月 13 日には、われわれもこれを聞ける

20 ページの研修会のお知らせに掲載のとおり、5 月 13 日日曜日の当連盟の研修会で、ハーモニカの SP レコードを聴くことが実現することになった。

昭和初期？大正末期？に、佐藤秀廊がどんな演奏をしていたのか、川口章吾のバンドがどんな編曲で、どんな曲を演奏していたのか、現代の名手の演奏とどう違うか等、複音ハーモニカ愛好者にとっては、興味津々のことと思う。もし、幸いにもハーモニカの SP レコードをお持ちのかたは、当日持って来られて聞かせていただければありがたい（研修部長に事前に通知してください）。中西氏が当日高価な「チコンキ」を持って来ていただけるので、めったにない機会である。「SP レコードを生で聞く」ということが重要なので、テープや LP や CD にコピー（再発行）されたものは、この研修会では意味がない。

いいハーモニカが手に入るので幸せ

現在は、12 キーすべての楽器、マイナーを含めると 24 のキーの楽器が手に入るから、作曲者が作曲したキーで演奏することができるが、当時（該当の SP レコードが製作されたとき）は、そういうことはなかったと思われる。それをどのようにして克服していたのだろうか。

この時代は、我々の家庭では、現代のような録音する機器は当然のことながら、ラジオもステレオもなかった。だから SP レコードは非常に人気があったものと思う。SP レコードの時代は 1924 年（大正 13 年）から 25 年間ぐらいだったと推定される。

5月13日の研修会で聞けそうな演奏は次の通りである。時間に制限があるので、全部を聞かせてもらうわけには行かないので、事前に研修部長に希望の曲名を通知しておけば、担当の中西久幸氏に連絡してくれるものと思う。

川口章吾、川口ハーモニカバンド

サンチアゴ 双頭の鷲
ポーランジャ 将軍
ウィリアム・テル序曲
砂漠を過ぎゆく隊商
越後獅子(美空ひばり
のではない) 春雨
蓮華草(戦友) かごめ

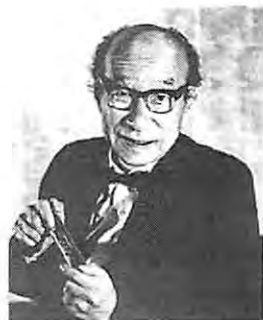


佐藤秀郎

ダニユーブ河の漣
白百合 薔薇の精
櫻のワルツ「マル
タ」より

トロバトーレより
上、下 椿姫より
上、下 ホフマンの
舟歌より

カルメンよりトレアドール ラ・パロマ
トセリのセレナーデ サンタ・ルチア
オーソレミオ ボルガの舟歌 ピックダム
なつかしき君 アルカンタラの医者
踊る手風琴 ラモーナ ゴセックのガボット
パヴァーナ ユーモレスク 数え唄



3 3版

2011年(平成23年)12月14日

水曜日

享月

日

第11

第11

(夕刊)

20

Do! 水曜 関西

Do!

夢はプロの演奏家。市販はしていないが、CDを
2枚出している。大阪府大東市、橋本雅子撮影



埋蔵文化 岡直弥さん(17)

クロマチックハーモニカ グランプリに輝く演奏者

乙女心揺らすビブラート

お年頃のイケメン男子が、誘惑に自も
くねずハーモニカに全力投球している。
大阪府立緑蔭高校(大東市)の2年
生。「だいたい何でも吹ける」という
ので、尾崎豊の「I LOVE YOU」
をリクエストすると、ケースから大勢に

取り出したクロマチックハーモニカで奏
でてくれた。独特の音色にビブラートを
きかせる。
他の生徒たちから「おー」といふ
声が上がった。あの「Monster」は？
知らないというので記者が歌って、耳
コピーして観て演奏してくれた。
クロマチックの吹き口は一列で穴が16
ある。右端にスライドレバーがあり、押
すと半音がる。4オクターブ出せるた
めジャズやポップス、クラシックなど、
ほとんどの曲をカバーできるという。
小学3年の音楽の授業でハーモニカに
はまった。チラシで見た教室に通い、ク
ロマチックに出会う。「人によって音色
が違うし、感情表現しやすい。歌と同じ
で、誰かのまねはできないんです」
高校受験の直前には、ハーモニカ奏
者の地・ドイツで開かれた世界大会ユース
部門で第3位に。ハーモニカの世界組織
「FIH」日本支部のコンテストで今
年、クロマチックのジャズ&ポップス部
門で1位を取ったうえ、全6部門の1位
から選ばれるグランプリにも輝いた。

老人ホームや貸し切り電車内の演奏
など、地元でも評判。文化祭では、
「ハナミズキ」や「栄光の架橋」を
披露した。女子生徒たちは「めっちゃヤ
バかった。かっこすきで泣いた」。
「でも全然モチベーションです」。毎日2
時間の練習に、月4回のレッスン。「誰
も見ている。掃除をサボることが
ない」(担任)。こんな息子ならお姫さ
んたちが喜ぶ。実直で気さくな青年だ。

クリスマスも演奏

「ハーモニカを吹く人」
の人は知っているという
うさぎでクリスマスも演奏にはしる。
24日は正午と午後7時半からの2回、
兵庫県西宮市の西宮区立4番で、ハー
モニカ演奏会を開く。(中略)

大東市の高校2年のクロマチック奏者である岡直弥
さんに関する、「まちの埋蔵文化人」の記事が、上の
とおり朝日新聞2011年12月14日に掲載された。西

日本コンテスト、クロマチック・ジャズ部門1位、FIH
ジャパンコンテスト2011年グランプリ受賞者である。

資料提供：吉村則次

白鳥達夫先生に送る言葉

仲村 眞

白鳥先生、先生がキリスト教徒であり、毎週日曜日の午前教会の聖歌隊の指揮をされていた事は存じ上げておりました。しかし先生がキリスト教に帰依されたのは、終戦後日本に復員された後の事という事を先日の告別式のときに初めて知りました。これまでに入信された理由をお聞きした事はなかったのですが、それを聞いて私は納得した思いです。



先生がクラシック音楽ひいては教会の音楽にも深い憧憬を持っておられた上に、軍人として中国大陆に赴かれていた日中戦争の最中、時として地獄のような惨状を目の当たりにされた事がキリスト教に帰依されるきっかけではなかったのかと推察できるからです。

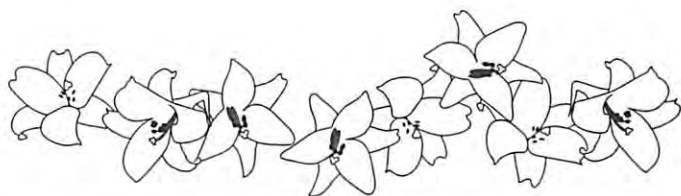
さて、先生は古くから全日本ハーモニカ連盟の参与であられ、関西ハーモニカ連盟でも、特別顧問として、当地のハーモニカ世界の指導を続けて来られました。さらに関西ハーモニカ・ポップス合奏団に於いては、昭和59年の結団以

来43年間の長きに渡ってその編曲、指揮を続けて来られました。しかし人の世に在っては限りがあります。我々が先生に永遠に指導をお願いする事は出来ません。先生は天に昇られました。そこには合奏団創設以来、既に逝去されている初代会長の酒井凉爾先生、広瀬正雄、平口謙二、吉森正隆、上本洋、屋嘉比盛行等々各氏19名、そして先生の後を追うように逝かれた山村信彦氏を加えると白鳥先生を含めて21名に至ります。これだけ揃えば、天上における旧ハーモニカ・ポップス合奏団の再編です。さらに関西では小林忠夫、蔭山孝太郎といった大先生方など多くの方が他界されており、合わせて大演奏会も可能でしょう。ハーモニカによる「天上の音楽」が聞こえてくる様です。何だかちょっと羨ましい様な楽しい気分になってきます。多分そう遠くない将来、私もその仲間に入れていただく事と思いますが、その時はどうぞよろしくお願い致します。長い間、ありがとうございました。(平成24年2月19日の関西ハーモニカ・ポップス合奏団主催「常任指揮者白鳥達夫を偲ぶ会」於：大阪キャッスルホテルでの挨拶より)



2011年12月26日 告別式 キリスト教大阪南教会にて

ご冥福をお祈りします



常任指揮者 故白鳥達夫氏を 偲んで

関西ハーモニカ・ポッ
プス合奏団会長
村上 浩一



2012年2月19日 偲ぶ会 大阪キャッスルホテルにて

常任指揮者の白鳥達夫さんが平成23年12月22日に逝去されました。享年88歳でした。

白鳥さんは、ポップス合奏団の発足（昭和44年）の時から故酒井会長、故吉森さんと現在90歳の織田さんたちで結成し、実に昨年まで42年間つづいて演奏活動を行なってきました。

この間、白鳥さんは終始一貫、あらゆるジャンルの曲をアレンジし、指揮をしてられました。アレンジ曲は4,000曲を越すものと思われます。

今考えますと、本当に大変な作業であったろうなと思います。

私が入団したのは、昭和59年公務員をリタイアしてすぐ入団し、その年の定期演奏会は第9回で南海ホールでした。

練習は月2回、原則として第1、第3日曜日の午後、長居陸上競技場スタンドの下にある大阪ユースホステルの会議室でした。

それから、緑橋の福田診療所、新大阪のココプラザ、大今里ケアホーム、阿倍野市民学習センター等、転々と変ってまいりました。

練習は非常に厳しく、少し間違っても、すぐ指摘され、ごまかしはききませんでした。しかし、練習の中でも時々ウィットに富んだ駄ジャレは抜群で、すぐ皆を笑わせて、緊張の中でも、ホッとしたものなつかしい思い出の一つです。

コンサートマスターの織田さんも90歳で、最近体調もすぐれず休みがちで、私も今年88歳に

なり、いつまで体がつづくかわかりませんが、この永年の歴史ある合奏団を、団員みんなの協力で維持してゆきたいと思っています。

白鳥さんは、関西ハーモニカ連盟発足当時からお世話され、永年研修部長として演奏技術の向上に尽力され、また、特別顧問としても、連盟の主催する西日本ハーモニカコンテストの審査委員として連盟に発展に尽力された功績ははかり知れません。私も連盟の一役員として深甚の感謝をいたしたいと思います。

偲ぶ会が、平成24年2月19日、大阪キャッスルホテルで午後2時から4時まで開催しました。白鳥英夫さん、南大阪教会聖歌隊の指揮者の近藤さん、関西ハーモニカ連盟から仲村会長、吹上理事長、村上博昭副理事長、吉村・田中常任顧問のほか、合奏団のOBの皆さん、白鳥さんが関係した各教室の生徒の有志の皆さん方等々、約20数名のご出席をいただき、黙祷のあと、白鳥さん、仲村さん、近藤さん、吉村さんから故人を偲ぶ想い出話をいただき、次にポップス合奏団の追悼演奏で、1. アメージング・グレース 2. 急げ幌馬車 3. 四季の歌を演奏し、このあと故人を偲ぶビデオや偲ぶお話などを行ない、4時すぎ閉会しました。

ご参列いただきました皆様方どうもありがとうございました。

次ページへ続く

白鳥達夫様、お世話になりました

吉村 則次

私が白鳥さんに始めてお会いしたのは、27年前の1984年（昭和59年）8月19日、梅田の阪急イングスでの関西ハーモニカポップスの店頭演奏のときでした。



その中にクロマチックを吹いておられたかた（恒川富雄さん）がおられましたので、声をかけ、すぐ翌週の8月26日に関西ハーモニカポップスに入れていただき、練習に参加しました。そのときは長居の旧陸上競技場の観客席の下にあったユースホステルの部屋が練習場で、以後1991年私が東京転勤により、ポップスを離れるまでお世話になりました。

そのころから白鳥さんが一人でポップスの指揮・指導・編曲をされておられ、私は白鳥さんの手書きの数字譜の合奏譜に悩まされました。（私はクロマチックですので、五線譜ならすぐ読めたのですが）。現在私が数字譜でもなんとか演奏できるのは、このお陰です。

ポップスと一緒に中国の西安・北京や台湾にも行かせてもらいました。万里の長城でみんなと一緒にハーモニカを吹いたのは、鮮明に思い出します。テレビ朝日の「おはよう朝日」にも出演させていただきました。ポップスに入ったことにより、私にとって、ハーモニカの世界と

の繋がりが出来、以後関西ハーモニカ連盟、日本ハーモニカ芸術協会、NHC等にも入れていただきました。

関西ハーモニカポップスを離れてからも、現在のポップスのかたがたとはお付き合いいただき、現在に至っております。

私がポップス入ったときにおられた酒井涼爾さん、吉森正隆さん、上本洋さん、上野さん、屋嘉比盛行さん、吉年謙介さん等、多くのかたがすでに鬼籍に入られました。いまごろは、別の世界でお会いになって、第二関西ハーモニカポップス合奏団を結成し、合奏をされているでしょうか。

ポップスの練習では、ときどき我々の演奏がうまいこと行かないときに、机をたたかれ、そのため（自動レベル録音で録音していた）テープの音が急に小さくなったのを懐かしく思い出します。

通り一遍の表現にはなりますが、「ご指導・ご鞭撻ありがとうございました」と本当に感謝したい気持ちです。

白鳥達夫先生を偲んで

寺村 安雄

昨年末で6年間の研修部担当を終えて今年度から小林由美子氏にバトンタッチできたことをお伝えしなくてはと思っていた矢先のこのたびの





白鳥達夫先生 ありがとうございます ご冥福をお祈りします



ご逝去でした。仲村眞連盟会長より研修部長を依頼されました経緯がありましたので、その後の研修会は私なりの運営方針で実行してまいりました。それ故、白鳥先生は私の研修会運営をどのように思っておられるか気がかりに思っていました。2、3年前ある席上で、研修会がこのような盛会になったことはご自身考え及ばなかったと率直に評価していただいたことは昨日のように思い出されます。

また、3年有余アベノベルタにおいてコードハーモニカを担当させてもらった際に、優れた音感をもっておられる先生だと再認識していました。そして個人的には、音楽は何のためにあるのか、その存在価値等ディスカッションさせてもらったことも忘れられないことです。合掌

白鳥達夫先生を偲んで

村上 博昭

白鳥達夫先生を偲ぶとき、次の3件が思い浮かびます。

1、河内男節（白鳥先生編曲）

くらわんかカルテット（前、河内口琴隊）が発足間もないころ、この曲に出会った。まだ、簡単な曲2~3曲を練習中のときである。

私は、4重奏のこの曲をYAMAHA MIDIに打ち込み4重奏・1st・2ndの練習テープを作成し、メンバーに河内口琴隊のテーマ曲にしようと提案した。



メンバーは、猛烈に練習し、四国東予市のコンサートでの演奏が大好評となり、ゲストの斎藤孝先生にも評価して頂いた。

この曲がきっかけで、演歌の河内口琴隊として、日本縦断演歌サミットに出演、戦後のハーモニカ有料入場者日本新記録となった大阪枚方公演の原動力となった曲である。

2、1本の糸で ドレミファソラシド

研修会でボードに長い1本の線を引かれた。

もしこの糸をピンと弾いたときの音が ド音だとしたら、その半分の長さの音が1オクターブ上のドです。ソ音は $3/2$ ファ音は $4/3$ 、云々。

ノートが曖昧だったので後日、調べた。

C=1 D=9/8 E=5/4 F=4/3 G=3/2
A=5/3 B=15/8 C'=2

主要3和音の根音が C F G となるのが、漠然としてであるが解る。

3、メジャースケール・マイナースケール

ドミソ は ドとミの間が 全音2つ ミとソ間が 全音1つ 半音1つだからメジャー

ラドミ は ラとドの間が 全音1つ半音1つ、ドとミ間が 全音2つ だからマイナー

私は、全部半音の12音階にして

1階が4メートル（半音4個）、2階が3メートル（半音3個）が西洋式建物のメジャー

1階が3メートル、2階が4メートルの和式建物がマイナーと理解した。

追悼



川畑壽一さんを偲んで



真面目・責任感の強い人

NHK 神戸文化センター 村上 浩一

川畑さんの訃報に接したのは、平成 24 年 1 月 19 日の夜でした。

当日の朝、突発性肝臓疾患のため亡くなられたとのことで、びっくりしました。

顧みますと、私と川畑さんとの出会いは、平成 14 年 10 月 NHK 神戸文化センターのハーモニカ教室に入会された時でした。

永年の警察関係の職場をリタイアされ、高校時代には音楽部でハーモニカの合奏をやってきた経験もあり、第二の人生にハーモニカを選ばれたことは、当然かなと思います。

川畑さんは、何をやっても真面目で責任感が強く謹厳実直という言葉がぴったりあてはまる人でした。

NHK 神戸文化センターでは、私の片腕の副講師として、新入会員の教育指導や合奏練習の時の私のアシスタントとして活躍されました。

平成 16 年には、NHK 神戸文化センターの練習だけでは、どうしても練習不足になるため、その補修として神戸マリンハーモニーを発足させ、そのリーダーとして演奏技術の向上を図ってられました。その成果もあって同年 11 月には第 1 回のハーモニカ発表会を開催、大好評を博したのも、なみなみならぬその努力の賜といっても過言ではありません。

また、地元の地域でも老人ハーモニカクラブを発足するなど積極的に取組んでおられました。

さらに、神戸新聞文化センター (KCC) のハーモニカ教室の開設にあたり、私は川畑さんを姫路 KCC、加古川 KCC、舞子 KCC の講師に推薦、川畑さんは本当に熱心に教室の育成発展のため頑張ってられました。

一方、関西ハーモニカ連盟の常任理事として

も、組織部長補佐として、組織の拡大の仕事や多忙な事務処理を的確に行なってられました。

また、ハーモニカ祭りや各種コンサートの出演、ボランティアで老人保健施設の慰問なども積極的にやってられました。

特に、昨年 11 月 13 日の第 8 回 NHK 神戸マリンハーモニーの発表会には、今考えれば、体調の悪いのをおくびにも出さず、熱心に指導、頑張ってこられたお蔭で、大盛會裡に終了したことは本当に感謝に堪えません。

昨年 4 月には、叙勲も授与され、これからまだまだ活躍が期待される大事な人でした。73 歳の逝去は本当に残念でなりません。

1 月 21 日の告別式には、教室の参列者の有志 20 数名が、出棺に際し、最後のお別れにハーモニカ演奏でお送りしました。

川畑さん、ゆっくりお休みください。そして、私たちは川畑さんの分まで頑張りますので、いつまでも見守ってください。 合掌

名付け親を偲ぶ

NHK 神戸マリンハーモニー 世話人代表 佐良 朝弘

川畑壽一さん (関西ハーモニカ連盟組織部長補佐・NHK 神戸マリンハーモニー代表) が 1 月 19 日逝去されました。

川畑さんは高校生の頃からハーモニカに親しみ、兵庫県警察の幹部職員を定年退職されてからは、ハーモニカの趣味を生かし後進の指導に進まれました。

平成 8 年 10 月 NHK 神戸文化センターの講座の一つとして村上先生 (現関西ハーモニカ連盟常任顧問) が講師として指導される「楽しい複音ハーモニカ」が開設され、その数年後川畑さんが参加され研鑽を積まれるうち、月 2 回の教室

では皆が本当のハーモニカ合奏を楽しめないという思いから、村上先生のご協力を得て課外練習を始めたのがNHK神戸マリンハーモニーの始まりです。

川畑さんはその創設者の中心メンバーでありまた、名付け親でもありますから熱心にチームを引率し、平成16年秋に神戸中華会館・東亜ホールで第1回発表会を立ち上げて以後毎年恒例になり、昨年11月13日には第8回を数えるまでに育てられました。

毎年の発表会には大勢の来場者に会場を満員にさせていただき、芸術協会コンサートやハーモニカ祭り等への参加、近隣友の会へのゲスト出演、老人介護施設のボランティア演奏など数々の演奏会に立派に参加できるようになったのも川畑さんの真面目で熱心なリードがあったからに他なりません。

さて川畑さん、私たちメンバーは初心者も多くまた出入りも結構ある組織ですから、それをまとめるにはさぞやご苦労が多かったことでしょう。前歴からくる規律と秩序を重んじる言動が時々現れ、皆が緊張して練習にはげましたよ。お気づきになっていましたか。

昨年秋の第8回発表会まで元気にされていたのに、その直後発病され皆が一日も早い復帰を願っていたところ、2ヶ月余の1月19日訃報に接し驚くと共に大切な人を失ったことが残念でなりません。

まだ73歳という若さでしたから、まだまだハーモニカの世界で貢献していただきたい人でした。

ここに謹んでご冥福をお祈りします。

ハーモニカの道に導いてくださった 川畑さん 佐藤 長

昭和31年4月、兵庫県立尼崎高校（県尼）に入学した私は、友人になったばかりの、兄上がハーモニカアンサンブルをやっておられたというK君に誘われてハーモニカ部に入部しました。実は小学校時代、リズムバンドでハーモニカを吹いている時、お前はでたらめばかり吹い

ている、とこっぴどく叱られた事があり、それ以来楽器は手にしていませんでした。

そんな私をハーモニカの道に導いてくださったのが、部長であった川畑さんです。我流で吹いていた私の、ハーモニカの持ち方が左右逆だったのを指摘してくださったのですが、これが私のコンプレックスを払拭しました。小学校の時の苦い思い出、自分はでたらめを吹いていたのではなく、動かし方が逆だったので「でたらめ」に見えただけなのだ、先生は音を聞かずに吹き方を見ていただけなのだ、と言うことを確信したからでした。

川畑さんとのハーモニカ部生活は1年間だけでしたが、難曲も含めて10曲くらいはクリアしたと思います。一番最初はフォスターの「主は冷たき土の下」（「春風」）でしたが、次に取り組んだのが「ドナウ川の漣」、イントロからコーダまで全曲でした。これは6月ごろあった、阪神間の高校の音楽祭に発表しましたから相当ハードだった記憶があります。秋の文化祭には「おもちゃの兵隊の行進曲」をメインに「ここに幸あり」、「素敵なランデブー」などを発表しましたし、何かの全校集会の時に「日の丸行進曲」を演奏したこともありました。

それらの曲のいくつかは川畑さんがアレンジされたものです。

高校時代の川畑さんは、ハーモニカだけでなく、ブラスバンドでも活躍されていました。たしかトロンボーンを吹いておられたと思います。

当時県尼は好投手今津（後に中日に入団）を擁して春の甲子園に連続出場を果たした野球強豪校でしたが、初出場までは応援団もブラスバンドもなかったそうで、楽譜の読める生徒を集めて急遽バンドを編成したということです。川畑さんはその中の一人でした。

卒業される前、顧問のK先生のお宅で新年会をした時、兵庫県警に行かれると聞いていたので、音楽隊で活動されるのですか、とお尋ねしたところ、「警察の仕事について以上音楽には関わらない」ときっぱり言われたことが印象に残っています。

次ページへ続く

卒業前に言われていた通りに職業生活を終えられ、晴れてハーモニカに復帰されたその人生のみごとさに深い感動を覚えずにはいられませんでした。

しばらく前から、妻に乞われて会合などでハーモニカを披露していた私は、ハーモニカの技能をもっと深めたいと思っていましたので、早速川畑さんの教室に入門しました。学校の後輩であると共に弟子として、川畑先生とのお付き合いが復活しました。

川畑先生からNHK（マリンハーモニー）の方へ来ませんか、とお誘いを受けたのは平成23年の10月に入ってからでした。先生のご意向は、私に教室の講師をできるほどの実力をつけてほしい、連盟等の活動に寄与できるようになってほしい、そのためには活動の場の広いこちらに来て勉強したらどうか、と言うものでした。

川畑先生の下で勉強するようになってから、日本におけるハーモニカの世界の広さを知り、加古川KCCの教室にいることに迷いの出ていた私は、村上先生のもとで勉強できる、と喜んで1月から移らせていただくことにしました。

先生の体調が思わしくないとお聞きしたのは、マリンハーモニーの演奏会の前日、KCCの練習のときで、肝臓の具合が悪いとのことでした。各地での演奏会出演、マリンハーモニーの定期演奏会の準備とご多忙でしたから、お疲れなのだろうと考えていました。

その翌日、川畑先生から、病院へ行ったところ、思いのほか病状が悪く、命に関わるとのことなので、しばらく休養する、教室の講師を退かせてもらうことにしたので、KCCから何らかの連絡が行くと思うが驚かないように、加古川の他のメンバーにもそれとなく伝えてほしい、とという電話を頂き、状況がただならぬことを知りました。

私は12月いっぱいまで退会する予定でしたので、後任で来られた柴田先生にはそうお断りし、最終の練習日である12月24日の午後から加古川メンバーでお見舞いに伺うことにしました。

事前に電話でお聞きしたところ、午前中は病院で点滴していて、午後からは在宅しているが体はえらいのでそんなに長くは会えないという

お話でした。これまでお世話になったお礼も言いたいからと言うことで、短時間の面会を了解していただきました。

当日お伺いし、話題がハーモニカのことになると先生も熱が入り、古い楽譜を出して来られたり、きっと復帰するからと力強く話しもされ、かなり時間が延びたにも拘わらず、外まで見送っていただきました。

翌日、NHK神戸のガイダンスの時に前日の様子を村上浩一先生にお話ししたところ、マリンハーモニーの人はお見舞いを遠慮してくれと断られたそうでした。その数日後に吐血され、入院されたのですが、あの時無理されたのではなかったか、と今になって考えます。

1月11日だったと思います。川畑先生からお電話がありました。今日マリンハーモニーの人が来てくれたのであなたのことをよく頼んでおいた、技術的にも信頼できるし、連盟の方の仕事も手伝わせてやってほしいとお願いしておいたから、よろしく頼むとおっしゃいました。本来なら自分の手で鍛えてくださるつもりでおられたのですが、それがかなわず心残りなことが感じられました。

私の方は入院中にかかわらずわざわざ電話くださって体にさわらないかということが気がかりで「村上先生があとのことは考えておられるでしょうから、ゆっくり休養してください、村上先生の言われるとおりにがんばりますから」としかいえませんでした。それが最後の会話となりました。

お通夜のあと、奥様にお問い合わせ、先生の眠っておられる枕元で、高校1年のとき練習した「主は冷たき土の下」、「ここに幸あり」、「素敵なるランデブー」の3曲を演奏させていただきました。



ドレミちゃん
© 関西ハーモニカ連盟 2011

La Spagnola

少女のインペリアル

Chiaia

Allegretto

Ar:by S. Yoshikawa

$$\frac{3}{4} \frac{1}{\omega_A} - \frac{76}{54} \frac{1}{\omega_A} - \frac{5}{6} \frac{1}{\omega_A} - \frac{54}{32} \frac{1}{\omega_A} - \frac{43}{54} \frac{1}{\omega_A}$$
[illegible][illegible][illegible][illegible][illegible]

$\sqrt{3} \cdot 3$
 $4 \cdot 4 \cdot V$
 $4 \cdot 4 \cdot V$

 $3 \cdot 3 \cdot V$
 $4 \cdot 4 \cdot V$
 $4 \cdot 4 \cdot V$

 $3 \cdot 3 \cdot V$
 $4 \cdot 4 \cdot V$
 $4 \cdot 4 \cdot V$

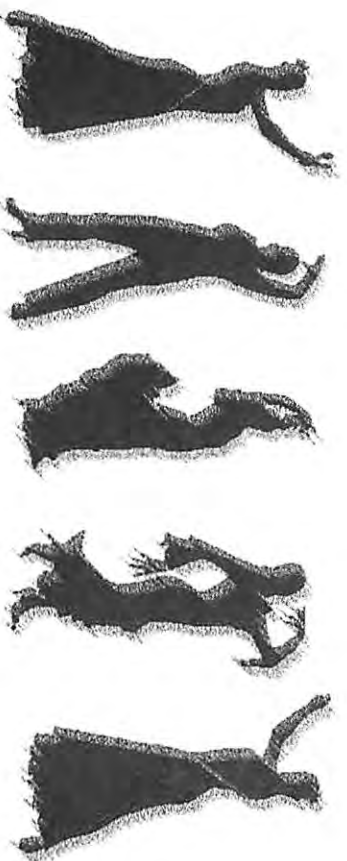
 $3 \cdot V$
 $4 \cdot 4 \cdot V$
 $4 \cdot 4 \cdot V$

 $3 \cdot V$
 $0 \cdot 0$
 $0 \cdot 0$

 $3 \cdot V$
 $0 \cdot 0$
 $0 \cdot 0$

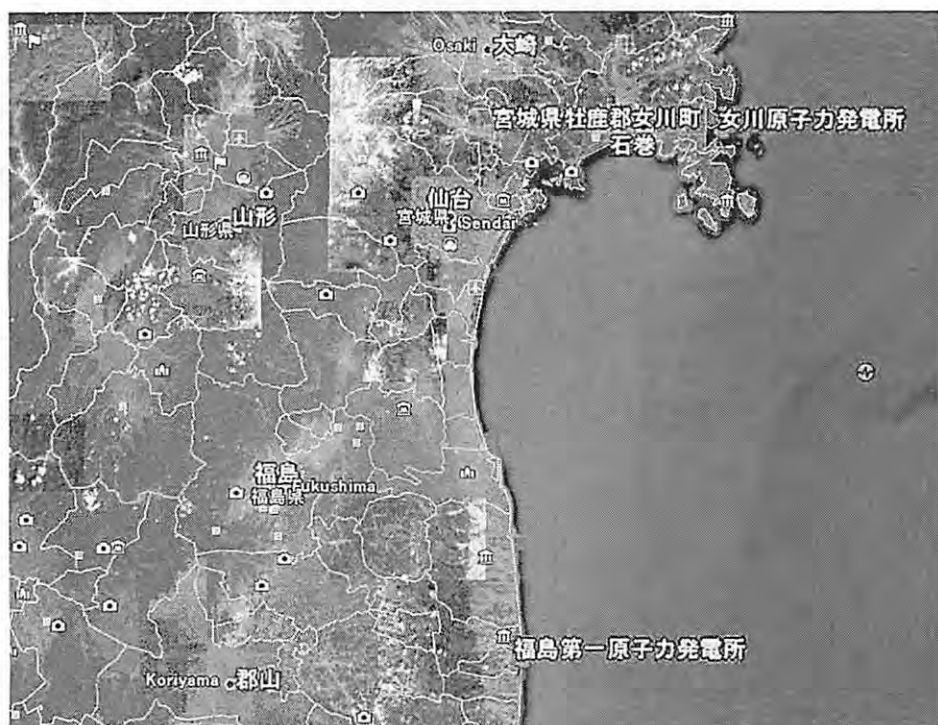
 $0 \cdot 0$
 $0 \cdot 0$

p 3 — : | 5 — : | 5 — : | 7 — : | 7 2 4 | 2 — 4 | 5 — : |
 ▲
 (5 3 — : | 1 0 1 1 1 1 7 7 6 6 | 7 0 7 | 4 — : | 7 0 7 |
 ▲
f 7 6 5 | 6 0 6 | 3 — : | 3 — : | 5 — : | 5 — : | 7 — : |
 ▲
 7 2 4 , | 2 — 4 | 5 — : | 5 — : | 1 0 1 1 1 1 7 7 6 6 |
 ▲
 7 0 7 | 4 3 4 | 5 4 3 | 4 — 2 | 5 6 7 5 3 | 3 2 3 |
 ▲
 5 4 2 3 | 5 4 2 3 | 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 | 3 — : ||
 ▲
cr8c. *p* 7 2 4 | 2 — 4 | 5 — : | 5 — : | 7 — : |
 ▲
 7 6 5 | 6 0 6 | 3 — : | 3 — : | 5 — : | 5 — : | 7 — : |
 ▲
 7 2 4 , | 2 — 4 | 5 — : | 5 — : | 1 0 1 1 1 1 7 7 6 6 |
 ▲
 7 0 7 | 4 3 4 | 5 4 3 | 4 — 2 | 5 6 7 5 3 | 3 2 3 |
 ▲
 5 4 2 3 | 5 4 2 3 | 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 | 3 — : ||
 ▲
cr8c. *p* 7 2 4 | 2 — 4 | 5 — : | 5 — : | 7 — : |
 ▲
 7 6 5 | 6 0 6 | 3 — : | 3 — : | 5 — : | 5 — : | 7 — : |
 ▲
 7 2 4 , | 2 — 4 | 5 — : | 5 — : | 1 0 1 1 1 1 7 7 6 6 |
 ▲
 7 0 7 | 4 3 4 | 5 4 3 | 4 — 2 | 5 6 7 5 3 | 3 2 3 |
 ▲
 5 4 2 3 | 5 4 2 3 | 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 | 3 — : ||
 ▲



東日本震災ボランティア活動レポート

ふなや吉兵衛



東北大震災 3.11 から七ヶ月

いま、女川の町を一望できる高台に立っている。6月に訪れたときより少しはガレキが片付いているが、基本的には何も変わっていない。津波に襲われたままのマリンパルの建物。横倒しになったビル。無残な姿の役場庁舎。沈下して波に洗われる船着場。何の建物もなく、更地になってしまい見通しのきく市街地。そして、「3・11」その当日は、この私の立っている高台も津波に襲われて、町立病院の一階部分が波をかぶり、車が流されたという。津波の高さは40メートルとも、50メートルともいわれている。祭壇に向かい手を合わせ、ハーモニカの演奏を奉納した。女川湾の海は、青く穏やかに広がっている。

ある日、ゴンと散歩していると車が止まった。「H君が、今夜いっぱい飲もうといっているぞ、空いているかエ……」。「空いているが……」。

ということで、私は焼酎を一本下げて、U君

は酒の肴を持ってH君宅に集合した。年をとってからの酒の上の話題は、わが身の病気のこと、健康のこと、年金ばなし、人の噂ばなしが盛り上がるものである。そして、いっぱい回ってくると、話は思いがけないところへ飛ぶ。東北の被災地へ、丹後の新米を持って行こうということになった。福島原発も見たい。女川の被災地も見たい。そして、ハーモニカも吹こう。話は、どんどん広がり、知らぬ間に確定してゆく。10月13日、夜10時出発ということになった。H君夫婦、U君夫婦、W君夫婦も誘い、私と7人の、「東北慰問の旅」と相成った。

8人乗りの車に7人乗り、コメを3俵積んでいる。車は重そうに走る。敦賀から北陸自動車道に乗り、新潟、磐越道と乗り継ぎ、東北道の福島西ICを降りる。夜は明け、朝8時30分。曇り。風強い。一路、国道115号を相馬へ向かう。そして、福島原発をめざして国道6号を南下する。

南相馬市の20キロ圏の位置にバリケードが見

え、機動隊員と思しき人が数人立っている。そこからは進入禁止である。その手前で車を停める。車から降りて、おもむろにハーモニカを取り出し吹く。吹く人二名。歌う人四名。メッセージの紙を広げるもの一名。

すると、バリケード場から隊員が二人近づいてきた。何をしているのか、様子をうかがいに来たふうである。メッセージに書かれている文面を見て、一安心という感じ。何かの抗議デモかと思ったと…。掲げた用紙には「祈・まけるな東北・京都久美浜」と書いてある。「何か、一曲吹きましましょうか」「いや、いいです……」といって離れていった。

それから一路、6号線を仙台に向かって北上する。石巻を視察して、女川に着いたのは夕刻がせまっていた。東北の秋の日は短い。女川の町を一望する高台に立つ。そして、鎮魂のハーモニカを吹く。



女川町

宿は、津波を逃れた女川の「華夕美」にとつてある。ガレキ作業の人たちで宿は満杯。夜、女川の須田女史と合流する。コメを降ろし、夕食は石巻へ出る。地震の話し、津波の話しを聞く。11月の町長選挙に御子息が、県議を辞めて出馬することになったとも。若い者たちが、一緒に町を復興しようということになったと。

夜。雨、風になった。窓の外は、一夜中、波の音と「ヒューヒュー」と、もがり笛が鳴っ

ていた。明けると、風は強いが、雨は上がり曇り。お土産にもらった秋刀魚を積み込み出発。瑞巖寺参拝。この東北の名刹が、臨済宗妙心寺派の寺であったのを始めて知った。

仙台にて、安住さんと会い、再会を喜び、コメを降ろす。安住さんは、女川の工場も家も津波に持ってゆかれ、今、仙台に一時避難しておられるのである。その後、青葉城址にて昼食。名物の牛タン定食。そして、東北道路に乗り、一路福島を目指す。インターを降りたところで梅津さん夫婦と会う。コメを降ろす。これで車はだいぶん軽くなった。

夫婦の先導で、吾妻磐梯スカイライン経由で、今夜の宿へ向かう。スカイラインの「つばくろ谷」の紅葉は見ごろで最高。標高1,707メートルの「浄土平」は強風。そんな中を、吾妻小富士に登る。手がかじかむ。対面する吾妻山の噴煙は横に飛ばされている。鶯倉温泉に着いたのは午後5時30分。日はとつぷりと暮れていた。この宿は、7月に避難所として利用されていて、ハーモニカを持って訪ねたところである。今は、避難の人たちの姿はない。

16日朝。強風と一面の霧。もう一度、朝風呂に入る。日本秘湯の会の温泉である。ほんまものの温泉である。裏山から白い噴煙が吹いている。真っ赤なナナカマドの実が風にゆれている。福島市内の梅津さんに、お礼の電話を入れる。里は雲が切れて晴れつつあるという。裏磐梯も、よい天気になりますとのこと。

裏磐梯経由で喜多方に向かおうと、朝食をとりながら皆で決める。そして、ラーメンを食べよう。裏磐梯の紅葉は、期待に反してもう一步だった。というより、昨日のスカイラインの紅葉が余りにもよかったので、あれ以上のものは何処にもない。

途中、朝のコーヒーということで喫茶店に寄った。「これから喜多方にラーメンを食べに行くんだが、どこか見所はありませんか」と訪ねる。そんな話の中で「大内宿」の名が出た。メンバーの中で、即反応した者があった。「そこに行こう。行きたい」と。旅は、人生と一緒に回り道が面白い。特に、私たちの旅は、計画通りには進まない。

次ページへ続く

臨機応変である。計画通りに進まないことを、楽しんでるふしが無きにしも非ずである。

喜多方の市内でガソリンを入れる。聞いてみる。「喜多方でお勧めのラーメン屋は何处ですか」と。地図に印を入れてくれる。聞いてみる。「大内宿への道は……」と。スタンドの主人が出てくる。一生懸命説明してくれるが、言葉が半分くらいしか分からない。年よりは訛りがきつい。

まずまずの喜多方ラーメンを昼飯に食べて、大内宿へ向かう。車には一応、ナビがついているのだが、型が古い。新しい道が入力されていない。どうしても地図帳にたよらざるを得ない。大内宿への道も、難儀しながらたどりついた。全国数ある町づくり運動の取り組みの先駆けだという。名物の「ネギそば」を注文する。出てきたのはそばの中に、太い白ネギが一本、串刺しになっている代物である。このネギを箸代わりに食べるという。土産に会津の地酒を一本買った。



石巻線女川駅付近

磐越自動車道に乗ったのは、午後3時すぎ。新潟、敦賀と走り、久美浜へ着いたのは、日にちが変わり、0時30分。長い旅であった。年よりは少々きつい。

日々生きていくと、つい、ドラマチックな出来事や予期せぬ冒険を求めてしまうものである。しかし、何時もとおなじ時間に起きて、ご飯を食べて、新聞を読んで、歯をみがいて、ウンコをして、何かの仕事をして、何気ない一日が暮れてゆく。そんな仕合わせを「3・11」以後は、噛み締めている。

東北復興の予算が盛り込まれた第三次補正が国会に提出され、審議が始まるのはまだこれからである。被災地に冬が来ようとしているのに

……。何をもたもたしているのだ。あれから7ヶ月も経っているのだぞ。バカ。福島から土産にもらった「久保田」をかたむけながら、反省会と称して、三夫婦で気炎を上げている。窓の外で、野鹿のかん高い鳴き音がしている夜。東日本震災の被災者、死亡 15,836 人、行方不明 3,650 人。



松川浦大橋付近

私たちは、この震災から何を学ぶべきか。朝起きてシッコをして、朝ごはんを食べて歯をみがいてという、何気ない日常の暮らしの営みの中にこそ、仕合せや人生のすべてがある。何心なく過ごす生活のありがたさをつくづくと思う。そんな日々を大切に、一日一日を楽しく生きてゆかねばならない。そして、背筋をシャンと伸ばして前を向いてゆかねばと……。

(平成 23 年 10 月記)

ふなや吉兵衛さんは、私の教室の生徒さんで、東日本震災のボランティア活動のレポートを書いてくださいとお願いしたら、彼の日記の中より東日本震災のボランティアで行った分を提出していただいた。

関西ハーモニカ連盟の会員ではありませんが、ハーモニカを持って被災地を廻って活動されたことや、現地の状況を理解することができました。義援金等で協力いただいている会員の方にも知ってもらえたらと思います。

記事提供 田中 祥雄

※文中の写真は Web site の著作権フリー画像を編集室で収集し掲載したもので、記事内容との関連ありません。

会員異動のお知らせ('12/4月号)

2012/2/18 現在

個人情報保護のお知らせ

組織部長

当連盟では名簿を公開しておりますが、本人の申し出があれば個人情報(町名・地番・電話番号等)を非公開にできることが、2004/07/12の常任理事会により決議されました。
会報第190号(2012年1月号)でお知らせ以降の会員異動は、次の通りです。

新入会

	氏 名	〒	住 所		電話番号	受付日
1	佐良 朝弘	651-1313	神戸市北区有野中町	3丁目14-19	078-987-2135	11/11/28
2	平田 美知子	651-1143	神戸市北区若葉台	2-15-5	078-592-7676	11/11/29
3	高井 礼子	664-0027	伊丹市池尻	7丁目95	072-779-4043	11/12/02
4	浅井 潤子	657-0053	神戸市灘区六甲町	2丁目5-13-802	078-803-2523	11/12/12
5	黒谷 マス子	583-0025	藤井寺市春日丘新町	2-1-609	072-952-9858	11/12/12
6	飯塚 昭	543-0043	大阪市天王寺区勝山	1-11-35	06-6773-5544	11/12/19
7	中村 逸男	614-8353	京都府八幡市西山丸尾	20-4	075-981-6023	11/12/19
8	住田 陽子	662-0837	西宮市広田町	10-29	0798-73-3164	11/12/19
9	田中 三子	603-8043	京都市北区上賀茂池端町	34-2	075-711-2310	11/12/27
10	伊達 吉孝	573-0065	枚方市出口	4丁目28-6	072-832-5735	11/12/27
11	加納 克方	657-0844	神戸市灘区都通	1-1-32	078-861-5644	11/12/27
12	松下 君子	569-1121	高槻市真上町	2-8-7	072-682-4010	11/12/27
13	田口 史朗	599-8111	堺市東区日置荘北町	2-27-5	072-287-1244	11/12/27
14	松本 千佳子	663-8107	西宮市瓦林町	27-5	0798-67-4011	12/01/11
15	井筒 洋子	654-0121	神戸市須磨区妙法寺	池の内820-72	078-741-9262	12/01/16
16	田中 恭枝	918-8043	福井県福井市狐橋	2-611	0776-35-8114	12/01/17
17	川島 チエ子	663-8024	西宮市薬師町	6-11	0798-67-1665	12/01/19
18	渡辺義彦	619-0205	京都府木津川市山城町椿井	城ノ内5	0774-86-4830	12/02/07

再入会

1	嶋津 直敏	535-0013	大阪市旭区森小路	2-1-1	06-6954-2650	11/12/15
---	-------	----------	----------	-------	--------------	----------

退 会

	氏 名		理由	受付日
1	久保田 隆	理 事	逝 去	11/11/23
2	國久 美紗子		自己都合	11/12/31
3	白鳥 達夫	特別顧問	逝 去	11/12/22
4	齊藤 稔		自己都合	11/12/31
5	倉橋 征治		自己都合	11/12/31
6	大持 義明		自己都合	11/12/31
7	堀 保之		自己都合	11/12/31
8	塚原 妙子		自己都合	11/12/31
9	大倉 妙子		自己都合	11/12/31
10	伊藤 憲司		自己都合	11/12/31
11	丸山 桂三		自己都合	11/12/31
12	上井 薫		自己都合	11/12/31
13	山元 幹子		自己都合	12/01/01
14	山村 信彦	顧 問	逝 去	12/01/16
15	川畑 壽一	常任理事	逝 去	12/01/19

住所変更	〒	住 所	受付日
1 浅田 道一	569-0857	高槻市玉川	2-7-103 072-677-1139 12/01/01
2 松下 鈴子	763-0084	香川県丸亀市飯野町東二	597-8 0877-85-6834 12/01/01
3 吹上 晴彦	602-8488	京都市上京区真倉町	757-107 075-411-1531 11/12/31
4 仲村 眞	558-0054	大阪市住吉区金塚由東1-7-15フォルム手塚山	309号 06-6674-0152 12/01/09
5 竹本 雅英	631-0806	奈良市朱雀	4丁目12-22 0742-87-0225 12/02/01
6 新井 尚子	604-0951	京都市中京区富小路通	二条上ル668 075-231-7207 12/01/20

電話番号変更				受付日
1 金山 五連			0742-47-5246	12/02/03

'12 ハーモニカ祭り(10/27~28開催)以降の入会者は、'13年度会員とします。

現在の会員数は 304名です。

お願い；住所・住居表示・電話番号・市外局番等 名簿記載事項の変更は組織部へおしらせ下さい。

編集後記

私は講演の最後にいつも「故郷」を演奏して訴えています。

1 番の♪兎追いしかの山、小鮒釣りしかの川～自然の中に沿って生きなさいというメッセージがあると。人は自然に勝てません。自然は絶対であって、人はそれを支配できないのです。自然の力を知って、それに沿うように生きることが大切だと、お釈迦様やキリスト他、世の識者は言っておられます。

2 番の♪いかにいます父母、つつがなしや友がき～自分がいま生きているのは、父母が居たからで、自分の体は自分一人のものではないということです。父母にもまた父母が居たのです。そして多くのご先祖から繋がって自分があることを感謝しなさいと。

3 番では♪志を果たしていつの日にか帰らん～最後に自分の生まれたところ、育ったところに帰りたいと思えるところが、故郷であると説き、そう思えるように子どもたちに子守唄、童謡、昔話、土地の偉人の話、行事のいわれ等を伝えていくことが大切だと説いています。

3.11 東北大震災から一年が過ぎました。私は今こそ、この「故郷」が訴えているメッセージに耳を傾けねばならない時が来ていると思うの

です。この3つのメッセージをかみしめて生きていくことが、これからの「人としての生き方」ではないかと思います。

童謡がもたらす人としての生き方、日本人として大切なメッセージを伝えていくために残りの人生をかけたいと思います。ハーモニカを常にポケットに入れて童謡を歌いながら訴えていくつもりです。私は、童謡を心を込めて演奏し、皆さんと歌う機会をできるだけ作りしたいと思います。技術の向上は望みません。こんなハーモニカ奏者がいてもいいと思っています。街角で吹いている楽譜を読めないおじさんもハーモニカを広めてくれています。ハーモニカで他の人の心を和ませてくれています。技術向上を望む方も素晴らしいと思いますが、そのおじさんも同じように、ハーモニカの仲間として受け入れたいと思います。

会報の入会案内にはこう書いてあります。「ハーモニカが好きな方なら、吹く方吹かない方、上手な方下手な方、上手になりたい方、ニュースだけほしい方等、どなたでも入会できます」ここに書かれた方すべての方のための会や、会報の在り方も見直していく機会を作っていきたいと考えています。

編集局長 もり・けん

次号
締切日

次号 第192号 (2012年7月号) の

原稿締切りは **5月19日(土)**、会報編集室必着でお願いいたします。

同封物締切りは6月9日(土) 発行は6月19日(火)予定。

関西ハーモニカ連盟 会報 第191号 (2012年4月号)

発行人 吹上 晴彦

編集人 もり・けん

発行所 関西ハーモニカ連盟会報編集室

〒530-0037 大阪市北区松ヶ枝町 6-12 西栄ビル 4FC H・U・N 企画内

TEL 06-6352-8005 FAX 06-6353-1393

e-mail: harmonica@cardandmedia.co.jp

印刷・製本 株式会社カード & メディア



ドレミちゃん
© 関西ハーモニカ連盟 2011

ハモンド梅田センター 春のキャンペーン

キャンペーン 1

春からレッスンはじめられる方を応援します！
"会報誌を見た"の一言で

なんと入会金 *全講座対象

通常 ￥5,250-のところ

→60%OFF!! (¥2,100-)

キャンペーン 2

入会して頂くと...もれなく

SUZUKI/ハーモニカ 記念品プレゼント♪

期間 3/21(水)~4/28(土)

5月16日(水)

～ハーモニカ メンテナンス講座～



午前 10:00～11:00 ハーモニカメンテナンス講座 (定員10名)

午前 11:00～18:00 個人メンテナンス会

(修理・調律etc...予約スケジュール制)

*個人メンテナンスは1人30分、2本までです。

参加料 各講座1,000円(税込)

毎回大好評! ハーモニカは、お手入れの仕方でも 使える期間がグンと長くなる楽器です。素晴らしい演奏する為にも、大切な楽器は自分でメンテナンスができるといいですね。個人メンテナンスは、目の前で説明を交えながら修理します。この機会に是非技術を習得して下さい♪

○ハーモニカ教室案内○ ～ハーモニカの可能性が広がります～

初心者～ベテランの方までOK!

ハーモニカ以外にも、ピアノ・三味線・大正琴・短箏etc...レッスン多数♪

♪複音ハーモニカ

月・水・土 1回30分(個人) 月3～4回(年間42回)

【受講料】月謝 6,300円～8,400円/月

講師 入江章次 大石喜一郎 岡谷秀喜

♪クロマチックハーモニカ

火・木 1回30分(個人) 月3～4回(年間42回)

【受講料】月謝 7,350円～9,450円/月

講師 辻 晋哉

<全講座対象>

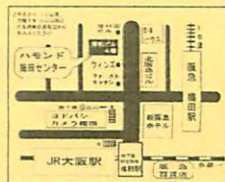
*別途、教室管理費(1365円/月)を頂きます。

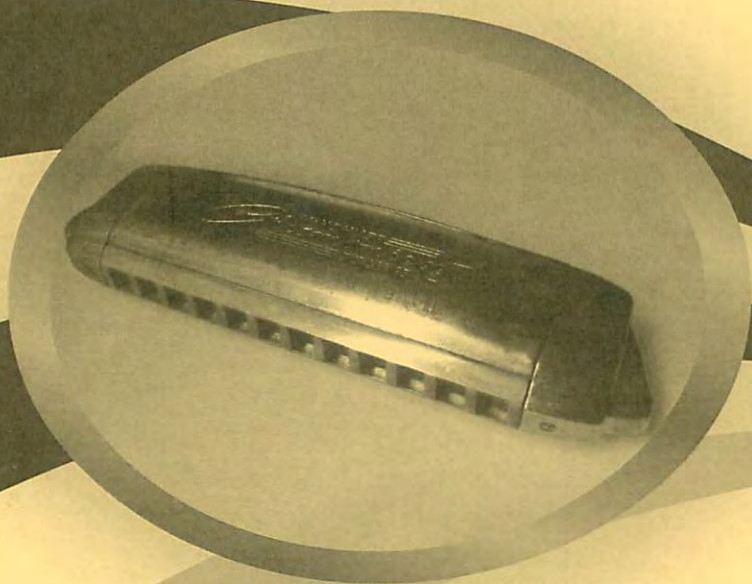
ハモンド梅田センター
ミュージック・カルチャー教室

営業時間: 10:00～20:30
(土曜:～19:30まで・日曜定休)
大阪市北区芝田2-6-30 梅田清和ビル4階

TEL: 06-6359-2638

<http://www.suzuki-music.co.jp/hammond/index.htm>





▲幻の流線型のハーモニカ、ホーナーのクロモニカⅡ
1950～60年ごろ製作されたらしい。
会員の吉村則次さん所有(写真提供も)

募集中!!

ハーモニカ
と
ワンショット

お子さん、お孫さん、ご家族の方々、親しい仲間、かわいいペット、大切にしているもの、風景など…ハーモニカと一緒に写っている写真を広く会報読者から募集しています。採用分は会報の表紙または裏表紙に掲載いたします。ふるってご応募ください。プリントまたは写真データを郵便またはメール添付便で下記までお送りください。

関西ハーモニカ連盟会報編集室「ハーモニカとワンショット」係
〒530-0037 大阪市北区松ヶ枝町 6-12 西栄ビル 4FC H・U・N企画内
e-mail: harmonica@cardandmedia.co.jp